新京日日新聞
夕刊
六月二十五日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用（3）三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

今後の日支關係は 特に悲觀する事なし
歸任を前に川越大使語る

【東京國通】川越駐支大使は廿五日正午横濱出帆の郵船淺間丸で歸任の途についたが、出帆の前夜同大使は自邸で左の如く語つた

上海についてから許世英大使が同地に居られたら會ふ積りだが、挨拶と見舞を兼ねたもので之と言つた話ではない、王寵惠外交部長との會見は未だ別に申込まれてをらぬ、上海は二日程滯在して南京に歸り、それから北平の方へ行くかこれも特に現地官憲との打合せといふ意味ではない、南京政府の要人は殆ど廬山に移るので今度自分も廬山に家を一軒借りたからそこへも行くかも知れないが、今のところ歸任後直ちに南京政府と何等かの交渉を開始するといふ豫定はない、先頃新聞に出た王外交部長の談話は三中全會の決議に基いて南京政府の對日方針を示したものであらう、北支經濟開發について最近支那側には日本政府が冀察政權を交渉相手とせず、中央政府を相手にすべきだとの主張がある樣だが、日本としては從來北支の地方政權と經濟合作を行ふ方針で進んで來てをり、南京政府としても北支民衆がこの經濟開發によつて利益を受けることに對し、これを阻止する理由はないだらう、日支兩國の國交調整は單に兩國政府間の政治交渉によつてのみ解決するものでなく、先づ兩國間の空氣をよくし、相互に認識と諒解を深めることが肝要であるが、今後の日支關係を特に悲觀することはないと思ふ

張學良氏 外遊を申出る

【上海廿四日發國通】支那側よりの確聞によれば、張學良氏は最近蔣介石氏に對して直接外遊の希望を申出でロンドンに赴き英國陸軍大學入學の志望を開陳したと傳へられる 學良氏の外遊は從來宋哲元氏等東北將領を通じてしばしば蔣介石氏に要求されたところであり、九月上旬又は中旬頃實現すべしとの說が有力である

情報委員會で 宣傳週間を統制
政府總掛りで實施

【東京國通】從來政府の行ふ各種の宣傳運動は各省や地方廳が何等の統制なくそれぞれの必要に應じて何々デー等を設けてやつてゐたが、これでは同週間に二つも三つも重なり合ひ、宣傳の食傷に陥つて折角の宣傳週間も效果が擧らないので内閣情報委員會ではかねてこれが對策につき各省との間に寄々協議を進めてゐたが、廿四日の各省次官會議の結果

一、國體觀念明徴に關する週間（概ね紀元節をもつて終る一週間）
二、社會的教養向上、生活改善に關する週間（四月上、中旬、六月上、中旬概ね十月十三日をもつて終る週間）
三、擧國一致を强調（神武天皇祭、天治節）
四、衛生、保建週間（五月中旬）
五、安全週間（七月一日より一週間）
六、國民鍛錬運動（八月一日より八月廿一日まで）
七、國民精神作興週間（十一月四日より十一月十日まで）

の七種目の運動或は週間を決定し、これを國家的宣傳週間と定め政府總掛りで實施することゝなつた

支那は 滿洲國の發展に 不安と脅威
北支を視察堀内氏歸る

今次の異動により總務廳弘報處長に就任する堀内一雄氏は赴任に先だち北支各方面の狀況を視察しこの程歸奉したが、往訪の記者に對し最近の北支情勢につき左の如き縱横談を試みた

今次の旅行で最もよく感じたことは最近支那は滿洲國ならびに協和會の異常な發展に不安と脅威を感じ、半面これによつて南京政府の威信が失墜することを極度に虞れてゐるといふことである、これが對策としては

一、滿洲國における諸計畫は直ちにこれを模倣して表面を糊塗し、民心を欺瞞する

二、滿洲國の眞相の民衆に傳はることを極力防止し

同時にこれが逆宣傳を行つて民衆の政府に對する依存心を深からしめる

等の方法をとつてゐる

前者の例としては既に新聞紙上に報道されてゐる如く滿洲國において本年より徴兵制度を布くといふことを聞きこむと早速これを模倣してをり、又後者の實例としては先般支那の訪日記者團中、日程の關係から山海關、奉天を通過したものは全部緘にしてしまつた實例もある、最近の南京政府の舊東北系要人に對する壓迫はますます露骨となり、これ等要人連の殆ど全部が極めてみじめな境遇におかれ何れも滿洲に歸る事を希望してゐるやうで張學良氏の如きは目下幸化に監禁同樣の生活を送つてゐるが、舊東北軍の改編が終了するまではおそらく監禁は解かれまい、北平の東北大學に對しては現在殆ど補助金を交附しないので、經營は極度に困難に陥りもはや閉鎖の已むなきまでになつてゐる以上の如く南京政府のかゝる苦肉策も結局わが滿洲國の堅實なる發展を如實に物語つてゐる一つの現れとして毫も意に介する必要はない

閣議決定事項

廿四日午後二時開催の臨時國務院會議において左の事項が可決された

一、民事訴訟法
二、强制執行法
三、審計法
四、外交部大臣を國務總理大臣と改むる等の件
大同元年四月一日教令第五號國務院官制廢止に關する件
五、「特別市指定に關する件」を廢止の件
六、參議府官制中修正の件
參議府會議規程修正の件
七、地籍整理局官制中修正の件
領事館官制中修正の件
哈爾濱駐在外務局特派員官制
八、興安學院官制中修正の件
國立醫院官制中修正の件
衛生技術廠官制中修正の件
戒煙所官制中修正の件
檢疫所官制中修正の件
九、禁務監督署官制中修正の件
林務署官制中修正の件
水力電氣建設局官制中修正の件
特許發明局官制中修正の件
權度檢定所官制
金鑛精錬廠官制中修正の件
中央觀象臺官制中修正の件
農事試驗場官制中修正の件
緬羊改良場官制中修正の件
柞蠶種繭場官制中修正の件
水產試驗場官制中修正の件
國立養馬場官制中修正の件
國立種馬場及び國立種馬育成牧場官制中修正の件
滿洲大博覽會事務局官制廢止に關する件
十、稅關官制中修正の件
事賣總局官制
財務職員養成所官制中修正の件
滿洲中央銀行監理官章程中修正の件
十一、航務局官制
郵政管理局官制中修正の件
交通部に土木建設處設置の件
十二、省公署官制中修正の件
興安各省公署官制中修正の件
新京特別市官制中修正の件
市設置に關する件中修正の件
滿洲里及び海拉爾市政管理處官制中修正の件
首都警察廳及び警察員數の件
海上警察隊官制
中央警察學校官制中修正の件
地方警察學校官制中修正の件
十三、高等官官等俸給令中修正の件
委任官官等俸給令中修正の件
滿洲大博覽會事務局職員官等俸給廢止に關する件
特別陞等及び增俸に關する件
十四、康德二年七月卅日勅令第七十九號による民政部臨時增置職員廢止に關する件
内務局内に臨時職員設置の件
興安局内に臨時職員設置の件
治安部内に臨時職員設置の件
民生部内に臨時職員設置の件
司法部内に臨時職員設置の件
產業部内に臨時職員設置の件
經濟部内に臨時職員設置の件
交通部内に臨時職員設置の件
省臨時職員設置の件
新京特別市に臨時職員設置の件
市臨時職員設置の件

滿洲ロール製作所 牡丹江へ進出
近く工場建設に着手

鞍山に本社をおく滿洲ロール製作所（資本金三百萬圓）はさきに東滿一帶の市場開拓及び自給策を樹立し着々準備中であつたが、この程牡丹江にロール製作工場を設置することに決定、すでに工場地帶に一萬二千坪の土地の買收を終つたので、百萬圓を投じて近く工場建設に着工することゝなり本年末までに完成の見込みである

平生日鐵會長 抱負所見を語る

【東京國通】廿四日の日鐵總會において取締役會長に選任された平生三郎氏は左の如く抱負所見を語つた

鐵鋼問題解決の途としては生產設備が今明日急激に擴張することが出來ないとすれば第一に鐵の消費を節約することであるか、之に並行して順次生產設備を擴充してゆく積りだ、鐵鋼五ケ年增產計畫といふものが多少評價し過ぎるとの聲を聞くが、日鐵や商工省とも話合つて五ケ年增產案の根底を檢討する積りだ、製鐵事業法についても充分研究してから意見を發表する、日滿產業五ケ年計畫と相應じて日滿鐵鋼政策一元化の問題が重要な問題として殘つてゐるが當業者が問題を國家的見地からどうしなければならぬかといふことに思ひ至れば日滿を打つて一丸とする鐵鋼國策の確立は思ふ通りの軌道に乘つて進むことが出來るであらう

國民鍛錬運動
文部省各省と打合せ

【東京國通】國家的宣傳、統制の第一着手として八月一日より廿日まで行はれる國民鍛錬運動は、國民强化運動の一つとして本年度はまづ

一、ラヂオ體操の普及改善
一、國民戸外運動の指導
一、學生の暑中休暇利用

の三項目を中心に實施することに決定した、よつてその中心となる文部省では實施項目を協議するため廿六日情報委員會、鐵道省、内務省、遞信省、商工省等關係各方面の參集を求め會議を開催することになつた

山本悌二郎氏を迎へ座談會

來京中の山本悌二郎氏を圍む座談會が在京言論機關有志によつて二十四日午後四時からヤマトホテル會議室で開かれ日本並びに滿洲國の諸問題につき忌憚なき意見を交換、同六時過ぎ散會した

澤田參事官 間島、北鮮地方視察

澤田大使館參事官は廿五日午後十時十分新京發間島、北鮮地方視察に向ふ、なほ吉田秘書官も廿五日午後新京發朝鮮視察に赴く豫定

山本悌二郎氏 吉林へ向ふ

滿京視察中であつた代議士山本悌二郎氏は岡少將同伴で二十五日午前九時四十分發列車で吉林に赴いた

モロンー氏夫妻

【大連國通】東京に開催される世界教育大會に出席する米國コロンビア大學教授モンローー氏夫妻は滿鐵の招聘により廿四日夜奉天よりあじあで來連した

滿鐵辭令

大金兼治
新京中學校講師を命す（六月二十一日）

新新總領事館 栃木縣公立小學校訓導兼栃木縣立青年學校助教諭 平田國三郎
新京櫻木小學校訓導に任す（六月十日）

日濠海軍交驩

【東京國通】米内海相は廿四日午後六時より芝の水交社で日本で建造引渡しを終つたシヤム國警備艇クロンゲヤイ、タクバイ、カンタン及練習艦ターチン、メークロンの五隻乘組のターチン艦長ルアン・ナーオ中佐、メークロン艦長ルアン・ユタチト中佐以下士官五十四名を招待、海軍側から米内海相、山本次官、豐田軍務局長、島田軍令部次長、野田普及部委員長等出席、日暹海軍高官の盛大な歡迎宴を開いた

人事往來

着 新京

▲安藤恭次氏（會社員）二十四日來京ヤマトホテル
▲溝江五月氏（奉天市公署工務處長）同
▲原武氏（官吏）同
▲和田駿氏（會社員）同
▲栗原邦之助氏（同）同
▲林田榮藏氏（同）同
▲河原仁氏（官吏）同
▲清川文彰氏（滿拓）同國都ホテル
▲毛原盛造氏（商）同
▲熊谷康直氏（滿鐵）同
▲士屋元次郎氏（教員）同
▲宮副義智氏（三和ゴム）同
▲川勝作二氏（釀造業）同
▲鈴木精一氏（東京建物）同
▲賀來之憲氏（大連交通會社）同
▲宮本正義氏（日本航空）同
▲西環氏（商業）同
▲大山武彥氏（會社員）同富士屋
▲菅野和三郎氏（同）同
▲時津風統鉢氏（相撲協會）同
▲松本庄造氏（商）同
▲宮原秀雄氏（東亞鉛筆）同國際ホテル
▲後藤春吉氏（官吏）同
▲望月昌平氏（滿鐵）同
▲有松義雄氏（官吏）同
▲今枝乙彥氏（商）同蓬萊ホテル
▲藤井義夫氏（同）同
▲池田關東局警務主任 二十五日歸京
▲飛田金州署長 同來京

出發

▲長谷川太郎氏 二十四日發京城へ
▲千種峰藏氏 同大連へ
▲安井謙氏 同
▲土井源太郎氏 同
▲川西豐藏氏 同錦州へ
▲三村哲雄氏 同營口へ
▲川村博氏 同龍井へ
▲田口國榮氏 同吉林へ
▲平井律治氏 同
▲青山敬次郎氏 同奉天へ
▲麻生重幸氏 同
▲江川恒雄氏 同
▲田中莊太郎氏 同チチハルへ
▲長岡半六氏 同ハルビンへ
▲上田正平氏 同
▲鐵林税氏 同
▲松浦興氏 同承德へ
▲岩谷宗隆氏 同通化へ
▲山本義夫氏 同安東へ
▲小川重雄氏 同大連へ
▲杉原一成氏 同
▲高梨勉一氏 同
▲田中透氏 同
▲十文字俊見氏 同
▲齋藤秀氏 同
▲富部佐平氏 同
▲山室辰之助氏 同ハルビンへ
▲兒島時治氏 同
▲岡崎虎雄氏 同
▲池上遊龜萬氏 同
▲戶澤二郎氏 同公主嶺へ
▲河合長明氏 同奉天へ
▲後藤未入氏 同
▲川添作二氏 同
▲羽田行雄氏 同
▲興津良郎氏 同綏芬河へ
▲片桐卓氏 同琿春へ
▲山根權二氏 同四平街へ
▲石田豐藏氏 同チチハルへ
▲森田廣氏 同旅順へ
▲瀧山安東領事 二十五日發安東へ

その日〳〵

□
ずらりと並んだこの頃の科長たち、湧きあがる夏の雲のごとく

□
精鋭よく鬱屈せず、天を摩して伸びる綠樹の如く清新の氣を官場に溢れしめよ

□
摩擦なき人物選んだといふ政務次官や參與官たちには、すでに枯燥の色も見える

□
摩擦多過ぎて崩れやうとするのはスペイン不干渉體制、樞軸が歪んだのだ

□
日支關係樂觀してよいとする、この東京南京樞軸は果してうまく運轉するか

白い天使（しろいてんし）（禁上演上映）
林房雄 作
吉田眞里 畫

珠玉（六）（二二）

『同情せざるをえませんね――いくら兄貴でも、けしからん……』

『同情してくださいね。ほんさうにあたしは悲しいワン・チヤオ・チユンよ』

『え？』

『ワン・チヤオ・チユンなの……』

『ワン？――』

『そこのテリヤですかね？』

『いやよ、犬じやないの。支那のかなしい、うつくしいお姫樣の名まへなの、そのお姫樣の運命がまるで、あたしにそつくりださ、昨夜支那の公使館の若い人がはなしてくれたの』

『おや、おや、昨夜、やつぱり舞踏會に行つたんだすか』

『ひさりでてかけたの、秀夫さんはきてくれないし、人はかへつてこないし……』

……時ちかくになつて、たつたひとりでてかけたの……車の中で、私なけちやつたわ。そらこの箱を、じつさひさりでだきしめて』

史子は立ちあがつて、ピアノの上から、朱色のひものついた金時繪の古風な箱をだしてきた。

『へえ、この文箱を、だいて……』

その箱には見おぼえがあつた。

死んだ親父が某伯爵家の賣立てかつてきた文箱にちがひなかつた。

『あけてごらんなさいな』

朱色のみぢかいひもをさくさ、中に小さく、ダンス用のフエルトの草履が入つてゐた

『なるほど、大した玉手箱だ……』

『だつて、外交團の舞踏會では日本服の方がよろこばれるし……それにあなたの兄さんは、自分では、あんなくせにあたしがでかけるのは、變によろこばないの――だから、この箱にいれて……』

『いや、よくわかりました。結さんもすみにおけません』

『でも、この箱きれいだわね……』

朱色のひもを、ゆびのさきに、くるくるまきながら、史子はふらりと話のむきをかへた。

『昔はもつときれいだつたのこのひもがずつと長くて、ご殿女中がこの箱を目八分にさゝげて、千代田の城の長廊下を、ゆらゆらあるくさ、青いたゝみの上に、朱色のひもが二三尺もすぢをひいて……』

『それを、さうして切つたのです？』

『あたしがきつたのではなくつてよ。水野越前守……なんでも、江戸時代の濱口首相のやうな人ですつて。世の中が不景氣だから、すべて緊縮しなければいけないさいふので、その手はじめに、この文箱のひもを、ぶつりさきつたので……

ぶきませう、さいふわけ』

『えらいこさをしつてますね……』

『だつて、あの人が、いつか社員に合理化の講演をするさきに、そこからかそんなことをきゝだしてきて……』

『へへえ。するさ合理化つて案外あたらしくないんだな。ところで――』

さつきのワン君は、そこにゆきました？』

『それはね、あたしが昨晚、一人きりでゐたのを、支那の外交官がたいへん同情して、そうして一人てきたのか、さきいたの……

あたしがだまつてゐるさ、そばにゐただれかが、これは日本のプリセンスだが、ある金持の男さむりに結婚させられて――

なさゝ、おせつかいな說明をしたの。するさ、支那の外交官が、じつさあたしの顏をみて、しみじみさいつてくれたの――

あなたは、まるでワン・チヤオ・チユンのやうに、かなしく、そして、うつくしい。――』

暑さは嚴しくも水の心配はない
がしかし無關心の使用はちよつと考へもの

國都の暑氣は平年の六月に比べて二三度高く毎日三十度內外の酷暑に市民は苦しめられてゐる、あまり水に惠まれない國都のこの酷暑はかつて市民の上水使用を增加させ今まで一日一萬二千噸內外の使用量が昨年では一躍一萬三千噸に增加してゐる、淨月潭水源地の完成と共にこの位な日照りでは水饑饉の心配はないがこれを內地の主要都市東京市民の一日一人當りの上水使用量〇、一立方米に比べると遙かに多く〇、二立方米强となつており如何に市民が上水に對して無關心であるかを如實に物語つてゐる

「納涼螢狩の夕」
西公園潭月池に五萬匹を放つ
本社後援　廿六日から兩夜

滿鐵新京支社が市民に贈る〃納涼螢狩の夕〃は本社の後援で二十六、二十七兩日午後六時から十一時まで西公園で催される、同催に用ふる山口縣產の大螢五萬匹は既に係員が附添つて二十三日出發した旨入電があつた、當夜は午後八時から公園內潭月池の中の島から螢を放ち池の兩側から水上に明滅する情況を眺めやうといふ趣向で捕へた者には無料進呈する筈であるが兩日とも入園料は普通料金である

炎熱と雜沓を大屯へ逃れよ
申込みは驛、ビューローへ

本社主催　大屯ハイク

本社が贈る遊山納涼三編大屯ハイキング―松花江の煙火―土們嶺の苺摘み―は何れも適時の企てと絶贊を博し申し込み殺到して居るが第一計畫の大屯行きは愈よあと一日に迫り綠の小山は都人士の激務と埃と雜音に尖つた神經を慰さめんと若葉凉風にさゝやき合ひ双手をかざして招いて居る、たぎるやうな炎熱に燒けた街の雜沓を避け若草萠える青芝の上で綠したゝる木陰に知友と開く辨當に舌鼓みを打つもまた一興、凉風綠の芳香を送る丘上に永沼挺身隊奮戰の古戰場を望みつゝ思ひを遠く日露大戰の昔に致し、くびすを返しては大屯市街足もとにあり、また大厦高樓櫛比する國都新京の遠望に思はず〃快〃と叫ぶ時身は中空に浮き上り浮世の雜念を忘れて憩ふ古い歷史を誇る古刹慶雲觀に福壽授兒を祈り山を下れば色彩絢爛まばゆいばかりの原種園あり咲き揃ふ花に戯れる一日は正に一服の清凉劑である、更に主催後援兩者の興味本意の運動會や福引の催しに十二分の歡をつくして午後四時半新京に歸る愉快なハイクは女子供にも喜ばれ申し込み相次いで居る、希望者は滿員とならぬうち至急新京驛の案內所（三―三二七六）又はビューロー（三―三三九三）に申し込まれ度い

なほ土們嶺の苺摘みは第一班第二班共滿員となり二十五日申し込みを締切つた

國防婦女會　支部代表者會決議

國防婦女會第一回全滿支部代表者會は、廿三、四の兩日軍人會館で開催、今後の具體的運動方針につき協議したが廿四日午後つぎの如き決議文を發表した

現下の情勢に鑑みわれわれはわが滿洲帝國國防婦女會の任務の重且つ大なるを痛感す即ち既成支部分會の充實擴大をはかるとゝもに速かに未結成地域の分會組織を完成して本會の目的達成につとめ、就中國防觀念の養成、生活改善のために果敢なる運動を展開せんことを期す

右決議す

國防婦女會全滿支部代表者會

向ふ三日間衛生展開催
けふ〃衛生週間〃第三日

首都警察廳、特別市公署共同主催の〃衛生思想普及宣傳週間〃の一行事、衛生展覽會は今日二十五日特別市大經路小學校に蓋明けし衛生技術廠、新京醫學校提供の各種ポスター、人體解剖模型、傳染寄生蟲のアルコール漬け等貴重な衛生參考品が陳列され、新京醫學校學生が懇切な說明役に當つてゐる、午前九時開場とともに各學校の團體參觀、一般市民の來場多く、盛況を呈してゐるが主催者側ではこれを機會に先着順に目藥、赤痢、腸チブス豫防錠の施藥を行つた、同展覽會は毎日午前九時より午後五時まで開場、向ふ三日間開催される外市民の檢痰實施も本二十五日に始まり、各署並びに市內目貫き通りの檢痰場に約二千個の吐痰器を備へつけ希望者はこれに吐痰し番號を持ち歸れば後日新聞紙上に結核の有無が發表される、一方市內各學校には警察署長、警務主任、または衛生科長が出張午前中約三十分間衛生に關する有意義な講演を行つた

石原少將宅襲擊のテロ池田檢擧

【東京國通】一昨年一月警視廳特高課の手で行はれた無政府共產黨の一齊檢擧を逃れてさまよひギロチンの露と消えた古田大二郎の「ギロチンの歌」を口ずさみながら逃げ廻つてゐた稀代のテロリスト、和歌山縣有田郡御靈村生れ池下實（三三）が去る五月三日夕刻淀橋區塚町三丁目參謀本部第一部長石原莞爾少將宅を襲つたことからはしなくも戸塚署に檢擧され當局をほつとさせたが、引續き警視廳特高第一課高橋警部補の取調べを受け近く治安維持法違反その他の罪名で送局される

常設家畜市場八里堡へ移轉
國都に相應しい新樣式を誇る

特別市公署ではさきに八里堡に十數萬圓を投じ昨年秋より建築中の常設家畜市場がこの程漸く竣工したので市場開設一周年に當る七月一日を期し新設市場に移轉することゝなつた、同市場は一萬八千平方米の用地を有し事務室、檢疫場、畜舍、繫留所、隔離舍、商人宿舍、肥育場等完備し國都に相應しい近代的家畜市場である、本年治外法權撤廢と同時に附屬地に於ける斯業關係は全部同市場で取引することゝなるので大いに活況を呈することゝ期待されてゐる、右につき市當局では語る

家畜市場の肥育場使用は家畜市場と市公署行政科實業股に於て受付整理中であるが附屬地側業者に於ても此際申込んでおくと治外法權撤廢も間近のことであるから撤廢後の營業について利便が多いことゝ思つてゐる

青年學校女子部生ハルピンへ

新京青年學校女子部生徒五十餘名は來月五日午前七時十五分發列車でハルピン修學旅行に出發、一泊の上六日午後九時三十六分着列車で歸京の豫定

模範試合試切りに滿場たゞ感銘！
＝關東軍劍術大會第二日＝

昭和十二年度關東軍劍術大會第二日は二十五日午前八時から新京警備隊營庭に於て華々しい白熱戰を展開した、此の日は各部隊個人優勝戰に加ふるに特に招待された一般部外者、滿洲國軍人、在鄉軍人等の代表者試合あり、選士の意氣益す高潮に達す、各個人試合終了後、午前十一時からは各選士日頃の鍛錬の程を偲ばする模範試合、並に試切りに移り次の順序にて美事な演武が行はれ滿場に多大の感銘を與へる

劍道形模範試合試切組合せ

1、帝國劍道形　仕太刀　波多江　教士　打太刀　篠原　教士

2、異種白兵形
イ、短劍對銃　短劍　長倉　歩兵准尉　銃　阿久津　歩兵准尉
ロ、軍刀對銃　軍刀　山下　騎兵准尉　銃　山口　歩兵准尉

3、兩手軍刀術試合（審判）池田　歩兵中佐
イ、第一試合　柴　歩兵大尉　高柳　歩兵大尉
ロ、第二試合　引地　歩兵小佐　松尾　歩兵大尉

4、銃劍術試合（審判）池田　歩兵中佐
試合者　長倉　歩兵准尉　阿久津　歩兵准尉

5、異種白兵試合（審判）池田　歩兵中佐
軍刀　後田　歩兵准尉　銃　宮田　歩兵少尉　短劍　富澤　歩兵少尉　銃　阿久津　歩兵准尉

6、數敵格鬪（審判）高柳　歩兵大尉（同）上沼　歩兵大尉（同）長井　歩兵大尉
イ、一人對三人試合
一人側　軍刀　山口　歩兵准尉
三人側　軍刀　藤原　歩兵曹長　銃　山崎　歩兵軍曹　短劍　仙石　歩兵軍曹
ロ、二人對三人試合
二人側　軍刀　宮田　歩兵少尉　銃　川野　歩兵軍曹
三人側　軍刀　川村　歩兵准尉　銃　出口　歩兵軍曹　短劍　松本（恒）歩兵軍曹

7、不期試合（審判）引地　歩兵少佐（同）菊池　歩兵大尉
試合者　宮田少尉（軍刀）　佐野軍曹（銃）　富澤少尉（軍刀）　後田准尉（徒手）　山口准尉（軍刀）　久保田軍曹（銃）　川上准尉（片手）　川野軍曹（銃）　阿久津准尉（徒手）　相馬軍曹（銃）　長倉准尉（短劍）

8、試切　大藪　騎兵大尉

9、連續突破假標刺突

10、連續突破假標斬擊（防禦具著用）　溫品　歩兵大尉　菊地　歩兵大尉

11、乘馬軍刀術（審判）田部　騎兵少佐（同）大藪　騎兵大尉
二人對三人試合
二人側　細谷　騎兵中尉　小林　騎兵少尉
三人側　木内　騎兵軍曹　菅原　騎兵軍曹　新井　山下　騎兵准尉

12、乘馬試切

かくて全プログラム終了後午前十一時三十分東條參謀長の審なる講評並びに今後の激勵の辭あり、各部隊優勝代表、個人試合優勝者等にそれぞれ賞品、參加記念品の授與が行はれ、豪華絢爛の幕を閉ぢたのは正十二時、直ちに一同會食に移り歡を盡して目出度散會したのは午後二時であつた各部隊個人優勝者は次の通である

▲將校之部
一等　田中徹夫中尉（中村部隊）
二等　柳澤廣中尉（線區司令部）
三等　後藤軍治少尉（飯島部隊）

▲准尉、曹長之部
一等　渡邊吉郎曹長（鈴木部隊）
二等　窪甫准尉（奈良部隊）
三等　豐崎豐美曹長（小畑部隊）

▲下士官之部
一等　新田虎吉軍曹（田島部隊）
二等　飛田佳久軍曹（阿部部隊）
三等　幸村大吉軍曹（鈴木部隊）

▲兵之部
一等　根本壽上等兵（佐伯部隊）
二等　松浦伊智郎上等兵（儀我部隊）
三等　本田忠美上等兵（堤部隊）

寫眞作家協會第四回展覽會

滿洲寫眞作家協會では二十六日から二十八日まで三日間ニッケギャラリー二階で第四回展覽會を催す、同會出品作品は本年は例年通り日本內地方面にも紹介の上獨逸においても展覽會に出品せしめられる筈である

大穴をねらふ競馬の關ケ原
春季第三次あす開幕

春競馬の最終新京養馬倶樂部第三次競馬はいよいよ二十六日を第一日として開幕されるが、この競馬が終ると秋季第一次まで一ヶ月餘り休みとなるので差當りこの一戰が關ケ原といふところ、從つて在京ファンの張切り方は大變なものである、それに前回の二萬五千圓の大ガラをリンクせる第二次各抽チャンピオンレースが雨天のせいでもあつたが俄然大番狂はせとなり、馬券賣上で最下位にあつた賽玉が追込みで人氣各馬を壓して一着となり六百餘圓の大配當を出したことはファンの所謂覯馬心理に多大の動搖を與へてゐることは否めないから今次は相當穴ねらひが續出し、面白い配當がつくのではないかと見られてゐる、今次の呼物は第一日第十レースに行はれる各抽馬特別競走であるが、このレースには全滿各地より優駿が馳參じ一千圓の一等賞金を目指して覇を爭ふことになつてゐる、右レースに出走する選拔馬で現在決定せるものは一定、丹友、第二三友、賽玉、舞姫、若駒、撫順、榮光、奉天勢力、武羅威登等である

檢擧された不良四十名は處分
後ろ暗いものも殆ど退散

新京署高等係では引續き檢擧した不良の取調べを續けてゐるが二十四日は僅か一名を釋放しただけで一時宅下げのものは略終了し殘る四十余名は殆んど處分される筈である、尙今度檢擧されぬものでも惡事を働いてゐたものは恐れをなして續々と他地に引きあげてゐる模樣で國都の肅正工作には大なる効果を收めてゐる

オートバイで「スピード取締
新京署の交通事故防止策

新京署保安では最近頻發する交通事故に鑑み自動車のスピード違反取締のため單車のオートバイに便乘した二名の警官を廿五日より市中に操り出すこととなつた、尙現在の取締規則に依ると普通乘用車で二米半の道路は時速二十七キロ四米半は四十キロとなつており、違反者はどしどし科料に處し再三に亙るものは免許狀を取り上げることとなつてゐる

三署司法係懇親

治外法權、行政權移讓を前に日滿警察官の益々密接なる連絡が必要とされるに至つたが新京署、領警署、首都警察廳の司法關係者は廿五日午後七時より料亭東明に於て第一回懇親會を開催する事となつた

新日本音樂と舞踊の夕　滿鐵社員倶樂

滿鐵社員倶樂部主催社員慰安新日本音樂と舞踊の夕は二十六日午後七時半から千早倶樂部で開催されるがプログラムは左の如くである

▲本曲若葉▲舞踊猫の花嫁▲琴曲千鳥の曲▲舞踊可愛いミヌエット▲琴曲六段の調▲舞踊ニャンニャン猫の子▲新日本音樂遠砧▲舞踊待ちぼうけ▲本曲湖上の月▲舞踊春の唄▲新日本音樂春の宵▲舞踊叱かられて▲新日本音樂春の夜▲琴三絃

有吉前駐支大使

前駐支大使有吉明氏は二十五日午前九時頃入浴中急病を發し同三十分頃逝去した

各小學校廿八日から四時限授業

在京各小學校では例年通り來る二十八日から學期末まで午前中四時限授業を開始、午後は休業する

飛行協會で大橋氏講演

滿洲飛行協會では同協會々長大橋忠一氏の協會役員に對する〃歐洲航空界の印象〃と題する講演會は二十四日午後五時中銀クラブで行はれ二時間餘に亙る講演悉く歐洲航空事業に對する批判的檢討に終始したが時節柄重大なる意義を有し同協會今後の動向は刮目に値するものがあらう、尙引續き重大事項を協議し十時散會した

ミス別府開店

朝日座西隣カフエー「オリムピック」は「ミス別府」と改名、サービス陣も粒揃の美給を擁して名實共一新二十五日より堂々開店する

吉備洋行の不幸

市內東二條通建築材料商吉備洋行主谷一一氏長女幽香子さんはかねて病氣療養の處藥石効なく廿五日午前五時死去、谷氏は目下商用上京中罹病發熱三十九度に昂り到底歸京出來ぬので留守宅では幽香子さんの葬儀を二十六日午後六時祝町太子堂で執り行ふことゝなつた

あす（二十六日）

▲特別市衛生週間第四日
▲同狂犬病豫防週間第三日
▲將棋會、午後二時、國際倶樂部
▲工藝座談會、午後五時、大興ビル食堂
▲滬友同窓會支部總會、午後六時半、中央飯店
▲螢の夕第一夜、西公園
▲女流浪曲、公會堂
▲春季第三次競馬第一日

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇レヴュー（東京）
▲八・一五管絃樂（東京）日本放送交響樂團
▲八・四五メンコンゝ蛙の鳴聲（京城）―附近水田より中繼―
▲一〇・〇〇メッオソプラノとバス（哈爾濱）

東寶系の下半期製作陣

東寶系では七月から十一月までの製作ライン・アップを左のごとく決定した

▲七月「ヤンパンマルスの作曲家」渡邊演出、岡、霧立主演▲「ちやつきり金太」エノケン主演▲「南風の丘」松井演出、高田、江戸川主演▼「樂園の合唱」大谷演出（以上ＰＣＬ）▲「二段敵」松原演出、黒川、花井主演（ＪＯ）

▲八月「人情紙風船」山中演出、前進座一黨▲「小唄捕物帖」小林主演▲「僕は誰だ」岡田演出、橘山、花菱主演（以上ＰＣＬ）▲「南國太平記」（前後篇）並木演出、大河内主演（ＪＯ）

▲九月「禍福」（前後篇）成瀬演出、入江、高田主演▲「走れ朝風」岡、江戸川主演▲「一線の接吻」堤主演（以上ＰＣＬ）▲「東海美女傳」（前後篇）石田演出、原、花井、黒川主演（ＪＯ）

▲十月「鐵腕都市」山中演出岡、竹久主演▲「美しき鷹」（前後篇）山本演出▲「新撰組」木村演出、前進座一黨▲「我輩は校長である」藤原、神田主演（以上ＰＣＬ）▲伊丹作品「血路」渡邊演出、大河内、花井主演（以上ＪＯ）

▲十一月「母の曲」入江、原、高田主演▲エノケン「太閤記」▲「三四郎」他に東京發聲の「若い人」「波止場やくざ」があり今井映畫に「青葉城異變」「高杉晋作」「赤尾林藏」「國定忠治」「歩く屍骸」「平手造酒」「雲霧仁左衛門」「女彌次喜多」がある

寶塚全スター出演音樂映畫 今秋頃製作

松竹、東寶兩ブロックで多年の懸案になつてゐた少女歌劇スターの銀幕進出は遂に寶塚少女歌劇月組スター櫻町公子の「南國太平記」出演によつて實現、映畫界に一エポックを劃するものとして注目されてゐるが、東寶では更に百尺竿頭一歩を進めて寶塚少女歌劇スターのみによるオペレッタ映畫の製作を企圖、秘密裡にＰＣＬ、ＪＯ側と寶塚當局間に交渉が進められてゐたところ、此程小林校長の承認を得た結果愈よ九月初旬を期して第一回作品に著手する事と決定、目下諸般の準備が進められ數日中には詳細發表の運びとなつたが、唯一の難點と觀られる男裝の麗人を如何に銀幕上で扱ふかに別途の興味がもたれるわけで、何れにせよ同映畫の出來榮え如何は將來此種映畫の前途に多大の指示を與へ、又寶塚スターの銀幕進出に我不關焉の傍觀的態度をとる松竹當事者今後の動向にも順る注目さるべきものがある、右につき大澤ＪＯ常務は語る

寶塚スターの映畫出演は種々問題となつてゐましたが遂に過日櫻町公子の特別出演を決定し更に雲野、草笛ら出演の承諾を得ました、これで從來の寶塚タヴウが解かれた譯で、尚ほ一歩進めて個々の出演でなく寶塚スターのみによるオペレッタ映畫製作の話がトントン拍子に決まりました、但し問題は男裝の麗人の扱ひ方ですが、準備は着々進められてゐます

「花ひらく閨」

絅讃の母性愛篇「合歡の並木」を上げて愼重に次回作を準備中だつた新興大泉の抒情監督小石一榮は、愈よ小島政二郎氏が雑誌「ホール讀物」に約一ヶ年連載、涙の名作として洛陽の紙價を高からしめたる「花ひらく閨」を映畫化することゝ決定した、是は純情の處女が社會悪の荒波に次々と飜弄されて行き乍ら必死に貞操を固守するサスペンスとスリルに滿ちた物語、シナリオは陶山密が擔當、目下脱稿を急いでゐるが、小石監督は之に先立ち、已に東伊豆方面一帶に亘つて細心なるロケハンに出發した

ヤニングス氏に國民賞授與

ドイツの聯邦文化會議は例年の通り五月一日を期して大會を開催し、ゲッベルス宣傳相の長講一席があつて後吉例の國民賞の授與が映畫と文學に對してそれ〴〵行はれた

ゲッベルス宣傳相は一九三六、七年度の作品として『裏切者』『われら皆天使なりせば』『カリフォルニアの皇室』『支配者』の四本を特に傑作として賞揚した後今年度の映畫國民賞を『支配者』の指揮者であり且つ主演者であるエミール・ヤニングス氏に授與した、同氏は昨年度の國民賞も同氏の主演した『トラウムレス』に與へられたので重ね〴〵の面目を施してナチ政府のお覺ゑもつとも目出度いといふ

海の巨人

△ＲＫＯ映畫「男の敵」のヴイクター・マクラグレン、プレストン・フオスター主演、ドナルド・ウッヅ、アイダ・ルピノが助演する海上活劇物語り、フランク・ウイドーが自らの原作によりジョン・ツウイストと協力して脚色、監督にはベン・ストロフが當つた、娘と部下の幸福を願つて自らは救難作業に難波船と共に海底深く沒し去つた鬼船長の悲壯な活躍を描いたメロドラマ、野人マクラグレンの豪快な演技が愉しめやうといふ、帝都キネマ上映中、寫眞はその一場面

さぼてん

カフェ界革新を目指して事毎に新機軸をあみ出し最近素晴らしい當りをみせてゐるミス東洋では二十四日から夏のクリスマスサービスを始めた▼これが又大ヒットとなつて物凄い客足を集めてゐる、ここの久代さんといふ美給曰く▼夏のクリスマスは又氣分が變つて良いものヨ、送り物こそないが私のサンタクロースはあんな白髪のお爺さんではないことヨ、若々しいハンサムボーイだわ▼若くて毎晩くるサンタクロースそれが誰だなんて詮索する必要はあるまい世の中は夏だ、こう熱くてはやりきれん

雑音

最近の各映畫館の洋畫選擇の傾向を見ると、所謂大ものと稱して誇大な宣傳の行はれてゐるものが殆んど興味本位の通俗もので占められてゐることで、この上半期に揚つた寫眞を一通り見渡してみても目覺しい質的な收穫を齎してゐるものは見つけ出すのに困難なくらゐだ▼當事者の方では興行が成算の上に立つてゐることからして、先づ俗受けのしない寫眞は敬遠することを原則としてゐるのであるが、かうも低調な作品のみを羅列されたのでは困りものだ、某館の如きは洋畫プロをより積極的に主體とし出してから、作品選擇の標準が著しく低下してゐるなど心あるファンには心外なものであらう▼積極的であるためには全ての方向に對してさうであることが必要とされる▼客足の寡多を徒らに考慮することのみをせずに、標準向上への指導性を作品選擇の上に加味して欲しい▼言ひ換へれば興行的に安全な地帶にのみ立廻ることの消極性が指摘されるのだ、快よき冒險がファンとの協力の上に敢行されて欲しい

六月廿六日 舊五月十八日 土曜 甲申 佛滅 滿 氏宿

- 一白の人 計畫に抜け目は無けれど資力の足らぬ如し甲と申と癸が吉
- 二黒の人 運氣至極盛大にして行ふ所成らざるはなし庚と辛と亥が吉
- 三碧の人 此日に企つる事は永く欝氣に閉ぢらるべし乙と辛と癸が吉
- 四緑の人 何事も思ふ儘にならぬ日病厄怪我盗難注意辛と癸と丑が吉
- 五黄の人 急功を欲し短慮を起さぬ良運も取逃すべし丁と庚と辛が吉
- 六白の人 不斷の努力は大望をも達成するに至る吉日丁と辛と丑が吉
- 七赤の人 落付きを見せて他事に手を出さぬが安全日庚と辛と丑が吉
- 八白の人 希望成就し福利増進する日且つ尊信加はる丁と庚と亥が吉
- 九紫の人 油斷ならぬ日にて爭論訴訟等思はぬ災あり乙と辛と壬が吉

南滿洲油化工業は七月中に設立

工場を阜新に置き阜新炭用ふ

滿洲國政府では液體燃料增產計畫遂行の爲既設の滿洲油化工業株式會社のほかに石炭液化の新會社南滿洲油化工業株式會社（假稱、特殊法人）を設立することゝなり、準備を進めてゐたが、愈よ會社設立案の大綱決定し七月中には會社法の公布、會社の設立を見る運びとなつた、同會社は資本金五千萬圓、五分の一拂込で出資內譯は滿洲國千七百萬圓、三井千七百萬圓、滿炭八百萬圓、滿鐵五百萬圓、滿洲石油三百萬圓、工場を阜新に置き阜新炭を原料として來年度には三萬噸、五ケ年後には卅萬噸の年產を見る筈である製品の國內販賣に政府の專賣によるが、日本への輸出については會社自體の手によるか日滿商事の手を通じるか追つて決定の筈である

濟州島開發のため新會社を創立

【京城支局】濟州島開發問題について全羅南道では總督府の根本方針に基きかねて具體案を練つてゐたが愈よ半官半民の濟州島開發會社（資本金三千萬圓）を創立して第一線に當らしむることに決定、松本知事以下農務、土木兩課長は二十一日朝右案を携へて上城同日午後一時から總督府第二會議室で農林、殖產、內務財務、遞信、その他關係方面と種々打合せを行つた、右會社は大體八月中に創立を慫り年內に事業開始の運びに至らしめたい意向でこれに關する豫算は特別議會に十二年度追加豫算として要求する模樣であるが會社創立に關する制令案は別途に取急いで審議する筈である

釜山、大田で貿易座談會

【京城支局】去る十四日釜山商議で開催された南支、南洋貿易座談會に出席中の工藤朝鮮貿易協會理事は歸城して左の如く語る

南支、南洋貿易座談會は豫期以上の盛會で出席者も百名に上り船舶、集貨、爲替の各問題をはじめ其の他一般貿易に關して午後一時から同六時まで五時間ぶつ通しで頗る熱心緊張裡に忌憚ない意見の交換が行はれ對外貿易振興上に資するところ極めて多大であつた、歸途大田府でも商工會議所で座談會が開かれ地元からは忠南道知事、大田府尹、竹內奬勵館主をはじめ約四十名、總督府からは小田外事課通譯官、朝鮮貿易協會から蔭山理事と自分が出席したが、こゝでは主として滿洲、北支等に對する貿易關係につき協會側からの參考や希望意見を述べて來た、今回の座談會の結果について見ても此の種會合は事情の許す限り時々各地方において巡回的に開催する心要を痛切に感じた、是非本年中に各道に實行したいと思つてゐる

平漢線花河支線工事に着手

奉天關係筋への入電によれば南京政府鐵道部では豫ての懸案たる平漢鐵路花河支線（花園より老河口に至る）の建設に着手することゝなり、本年度第一期工事として花園、厲山間を建設するに決定した

土建ニュース

▲奉天鐵道事務所倉裏土留擁壁新設工事 ●保線區
落札　三百四十四圓三十錢　辻組
三四五.〇〇　細川組
鐵道事務所

▲新台子驛通信第號工區詰所新築工事
落札　二千六百六十五圓　田中組
二,四五五.〇〇　柿崎組
二,六五〇.〇〇　日本工業

▲沙河鎭貨物發送倉庫新設

▲奉天火藥分工場第六號家屋々根葺替工事 ●造兵所
落札　三千八百五十圓　後藤組
二,九〇〇.〇〇　柏木工務所

▲工事
落札　一千三百九十六圓　池內市川工務所
一,四八〇.〇〇　今井組
二,一五〇.〇〇　松浦組
一,四五〇.〇〇　原組

▲齊々哈爾準特甲二個新築工事 ●鐵路局
落札　一萬三千圓　福昌公司
一三,八七〇.〇〇　東亞土木
一四,七五〇.〇〇　草場組
一六,五〇〇.〇〇　同興公司
一六,三〇〇.〇〇　復興公司
一,八六〇〇.〇〇　飛島組

▲朝陽法衙廳舍新築其他工事 ●營繕需品局
示談　一萬五千六百圓　伊賀原組
第一回
一六,五〇〇.〇〇　三好組
一六,七〇〇.〇〇　井上組
一六,八〇〇.〇〇　吉川組
一六,五〇〇.〇〇　森田工業
第二回
一五,七九〇.〇〇　伊賀原組
一六,〇〇〇.〇〇　右同
一六,一〇〇.〇〇　吉川組
一六,二〇〇.〇〇　森田組
一六,二三〇.〇〇　三好組
井上組

▲興安學院用建物增改造工事
豫超未決定
第一回
三三,六〇〇.〇〇　大二公司
三三,〇〇〇.〇〇　澁谷工務所
三三,五八〇.〇〇　森田工業
二一,八五〇.〇〇　酒井組
一九,八四〇.〇〇　鐵道工業
第二回
一九,四五〇.〇〇　大二公司
一九,五〇〇.〇〇　澁谷工業
一九,二五〇.〇〇　酒井組
一九,〇〇〇.〇〇　鐵道工業
棄權　森田工業

▲興安南省公署廳舍新築其他工事
豫超未決
第一回
九五,六〇〇.〇〇　高山組
九七,六〇〇.〇〇　草場組
九七,三〇〇.〇〇　澁谷工務
九七,四〇〇.〇〇　榊谷組
一〇三,八〇〇.〇〇　錢高組
第二回
九三,五〇〇.〇〇　高山組

▲興安東省公署廳舍新築工事
豫超未決
第一回
草場組
澁谷工務
榊谷組
錢高組
長谷川組
草場組
鹿島組
松本組
飛島組
三田組
第二回
長谷川組
草場組
鹿島組
松本組
飛島組
三田組

▲建國大學校舍其他新營工事
豫超未決
第一回
大林組
大倉組
鹿島組
高岡組
松本組
三田組
清水組
松村組
第二回
大林組
大倉組
鹿島組
高岡組
松村組
棄權

▲綏化支行假營業所其他改造 ●中央銀行
工事
落札　二千八百五十圓　辻組
二,九五〇.〇〇　西本組
二,九〇〇.〇〇　大林組
三,三五〇.〇〇　高岡組

▲錦縣支行宿舍新築工事
示談　三萬六千五百五十圓　戶田組
第一回入札最低
三六,九〇〇.〇〇　右同
第二回入札
三七,五〇〇.〇〇　右同
三七,八〇〇.〇〇　大倉組
三七,五三〇.〇〇　辻組
三七,八〇〇.〇〇　福昌公司
高岡組

▲新京露月町六ー二社宅外二 ●事務局
四戶疊表替工事
豫特　百四十圓　ロ玉築太郎

▲新京常盤町六號社宅外二六戶疊表替工事
豫特　百九十圓五十二錢　中村清吉

▲新京簡易宿泊所疊表替工事
豫特　八十一圓八十四錢　永島高一

▲新京醫院塗裝工事
豫特　七百十六圓九十四錢　天野商店

▲新京西廣場小學校教室一部を炊事場及食堂に改造工事
豫特　五百八十一圓　近藤組

▲新京西公園メリーゴーランド新設工事
豫特　一萬一千八百五十圓　森田美三

▲黑河省公署官舍模樣替其他工事 ●營繕需品局
豫告工事

▲開札六月二十八日 ●電業公司
▲承德營業所社宅新築工事
開札　六月二十八日
▲牡丹江專賣署附近家屋新築 ●專賣總署

▲滿洲曹達會社甘井子事務所新築工事
開札　六月二十六日

▲奉天50―51形局宅排水設備 ●鐵道事務所
工事
落札　七千七百九十圓　河野組
市瀨工所
眞田水道
第一工業

▲蘇家屯機關區構內準備手詰所增改築工事
落札　六百九十六圓　柿崎組
後藤組
細川組
神田組

▲橋頭驛本家電話交換所增改築工事
示談　七千三百三十圓十九錢　細川組
右同
吉川組
長谷川組

▲朝日高等女學校下水排水工事 ●地方事務所
單獨　一千四百九十五圓　長谷川工務所

▲化頻露天市場建設工事 ●市公署
落札　一千八百八十圓　復新公司
京城阿川組
萩澤公司
東昇公司
肇康公司

▲小河園方泉園家屋修繕工事
落札　七百四十圓　同興公司
瀋陽公司
滿洲公司

▲製油工場粗試驗裝置上家 ●撫順炭礦

▲興亞街職員住宅新築工事 ●軍政部
開札　六月二十八日

▲中試タシニン抽出槽製作及兩覆設備工事 ●大連工事々務所
決定工事　六月二十五日
豫特　四百十五圓十九錢　坂本興一

▲星ケ浦遊園內富士見橋修繕工事
豫特　百四十九圓四十錢　土木組

▲大石橋驛第三ホーム舖裝工事 ●大連鐵道事務所
特命　五百九十六圓六十錢　秋山商會

▲鞍山驛中ホーム舖裝工事
特命　八百九十圓三十五錢　秋山商會

▲隰原洋行三角側溝新設工事 ●滿鐵地方部
豫告工事
四五M石造側溝新設一、一八〇M
開札　近日中

▲奉天南十條以南洋石車道築造工事
開札　六月二十六日　午前十一時

▲新站外二ケ所局宅其他新築及其他工事 ●吉林鐵路局
單獨　五千三百萬
工事
落札　二萬六千四百五十圓　池內市川組
淺野組
榊谷組
京城土木
日滿土木
森本組
西松組

▲吉林局宅へ特乙一戶建及特乙二戶建其他新築工事
落札　二萬九千八百圓　大內組
志岐土木
長谷川組
淺野組
東亞土木
福昌公司

▲敦化大甸子線の內塞葱嶺の一部側點道路築造工事 ●吉林省公署
決定ス　第一、二回共豫超ニテ示談
示談　九千五百圓　西本組
九,九八〇.〇〇　大成組
一一,〇〇〇.〇〇　福昌公司
一一,〇〇〇.〇〇　森本組
一一,一五〇.〇〇　松浦組
一四,〇〇〇.〇〇　吉川組

▲海城街外三棟局宅改造に伴ふ給排水設備工事 ●合同資營繕所
落札　一千七百三十八圓　新京阿川組

▲海城街八〇八號局宅外一棟內部改造工事
落札　三千六百三十圓　伊賀原組
一,九五〇.〇〇　礒部組
二,八二九.三三　森田組

▲海城街八〇八號局宅內部改造工事
落札　三千百四十八圓　草場組
四,一〇〇.〇〇　東亞土木

▲綏化工務段木工場新築工事 ●鐵路局
落札　二千九百七十圓　伊賀原組
三,一〇〇.〇〇　福高組

▲鐵道工場水辨取水設備工事
特命　二千六百五十六圓七錢　今井組
三,〇五五.〇〇　辻組
三,一二三.八五　三田組
三,一五〇.〇〇　草場組

▲郵政管理局倉庫新築工事 ●郵政管理局
落札　八千九百五十圓　蔦井組
九,〇五〇.〇〇　鹿島組
九,〇八〇.〇〇　新京、阿川組
九,一三〇.〇〇　榊谷組
九,一五〇.〇〇　草場組
九,三〇〇.〇〇　伊賀原組
三田組

▲宣化街海拉爾街より馬家溝街間修築工事 ●市公署
落札　三千百四十圓　辰村組
三,五五〇.〇〇　北陸組
三,五九八.〇〇　今井組
四,二九〇.〇〇　義合公司
森田組

▲東公園基地幹線道路及入口土壘棚築造工事
示談　二萬九千四百八十圓　北陸組

▲九區街路一部築造工事
落札　七千七百八十圓　三田組
七,九五〇.〇〇　池市組
八,一三〇.〇〇　北陸組
八,二〇〇.〇〇　坂本組
八,四五〇.〇〇　義合公司
九,四〇〇.〇〇　大同組

▲黑山縣司潜橋架設工事 ●錦縣省公署
示談　五千九百圓　福井高梨組

砂河子の炭田近く採炭着手

滿洲炭鑛株式會社では豫てより砂河子炭田（昌圖の東方約六キロ）に採炭調査班を派遣し種々調査をなさしめてゐたがこの程漸く完了するに至つたので、近く採炭準備にとりかゝることゝなつた、同炭田は炭質も良く埋藏量も相當豐富で、採掘炭の用途は主として泉頭の小野田セメント會社に向けられる模樣である

豐富且有望な滿洲電力資源

―現在と將來の發電量―

滿洲で電力料金の高價なことは從來非難の的であつたが由來水力發電絕望とされたこの地に於て大規模の水力發電が計畫され且火力發電に於ても新炭田の起業に依つて廣汎な地域に亘つて粗黑炭の現場利用に依り安價なる火力發電を得られる見込の立つたことは滿洲國出現の賜であらう、水力も火力も將來調査の進行に伴ひ更に增大するであらうが現在發電量の確實なるものを擧げれば次の如く鴨綠江流域では上流地方に於て約八萬キロワット中流輯安附近に於て百萬乃至百十萬キロワット下流では五十萬キロワット發電可能である、其支流渾江附近に於ても五十萬キロワットの發電可能とされてゐる、松花江流域鏡泊湖・訥河・太子河・灤河地方の水力發電可能性も旣に認めらるゝ所で其一部は旣に計畫されても居るが全體に發電可能量は未だ實算されてゐないが相當大量であることは想像される、以上は水力による南北二大別であるが火力發電に於ても相當豐富になりつゝある事は次に揭げる炭田の分布に依つて水電以外に地方的供給として安價發電の可能性を立證される、目下滿洲にて起業されて居る重なる炭田は撫順、本溪湖、煙台西安、北票、新邱、穆稜、鶴立岡、其他であるが是が分布と埋藏量を見ると奉天省十六億七千萬噸吉林省十億六百萬噸黑龍江省五億五千萬噸熱河省十五億五千萬噸以上合せて四十八億キロトンか前記各省七十ケ所に及んでゐるから特産物の粗黑炭による安價電力の地方的供給は將來相當に各地工業に役立つことを考へねばならぬ、由來滿洲は降雨量少く日本の最低四百粍乃至最高一千粍に比し滿洲は最低二百粍最高五百粍であるから凡そ半分で土地廣く凡安價であるから堰堤式貯水によつて缺陷を補ふて餘りあるのである最後に各地における現在及將來の發電量を示せば左の通りである（單位キロワット）

地名	現在	將來
鶴岡	一,五〇〇	四,〇〇〇
道電	四,〇〇〇	―
牡丹江	三,一〇〇	五〇,〇〇〇
阿吾地	四,五〇〇	―
圖們	―	八〇,〇〇〇
輯安	―	一,〇〇〇,〇〇〇
安東	一五,五〇〇	二三,〇〇〇
小峰門	三〇〇,〇〇〇	―
哈爾濱	二八,〇〇〇	五六,〇〇〇
新京	三四,〇〇〇	四八,〇〇〇
撫順	一八〇,〇〇〇	三五〇,〇〇〇
本溪湖	二一,三三〇	―
遼陽	二〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇
西河口	五〇,〇〇〇	五〇,〇〇〇
櫟河	―	一〇〇,〇〇〇
錦州	―	二〇,五〇〇
北票	―	一,五〇〇
孫家灣	―	八,三〇〇
營口	七,八〇〇	―
鞍山	四八,五〇〇	五七,五〇〇
大連	九三,三五〇	―

商況欄

（六月二十五日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅〇志四片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇
同銀塊　四四仙四分三
倫敦銀塊　一九片八分七
同先限　一九片一六分五
墨貨銀塊　一留比四分三
スチール株　九九弗二分一
アナコンダ株　五三弗四分一

▲市俄古小麥
七月限　一弗一三仙二分一
九月限　一弗一三仙八分七
十二月限　一弗一五仙八分七

▲紐育棉花
現物　一二仙六一
七月限　一二仙一七
十月限　一二仙一一
十二月限　一二仙二〇
一月限　一二仙二五
三月限　一二仙二六
五月限

▲印棉
ブローチ　二二六留比
オームラ　二一九留比
ベンゴール　一八九留比

▲カルカッタ麻袋
青筋　二三留比六分九
鐵英米爲替　二一留比六分五
英米爲替　四弗四仙一〇
日米爲替　二八弗七七仙
米支爲替　二九弗八五仙
日英爲替　一志二片一分
英支爲替　一志二片二分一
日印爲替　七七留比二分一

金銀市況

●上海標金　二三二.〇〇
本寄步　二

爲替相場

▲上海爲替
第一回
▲日本向　賣 一〇三、二五〇〇　買 一〇三、五〇〇
▲倫敦向　賣 一志三片一六分七　買 三分五
▲紐育向　賣 二九弗一六分二　買 四分三

▲阪神日米爲替
賣　二八弗一六分二　買　四分三

▲阪神日英爲替
賣　一志一片一六分五　買　三分一

▲滿洲中銀爲替
上海向　九六圓五〇錢

各地株式市況

天津向　九六圓五〇錢
紐育向　二八弗四分三
倫敦向　一志二片

▲東京株式（短期）
▲大阪株式（短期）
▲大連株式（短期）
▲奉天株式（短期）

各地商品市況

▲大阪棉糸

各地特產市況

▲新京　（一石値段）
▲大阪人絹
▲大阪棉花
▲大連

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

調査課長

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三三〇五 營業局專用（3）三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

ノ、コン兩水道以南の島嶼を領有し閉鎖企つ
不法行爲、執拗露骨に繼續

【齊々哈爾國通】ソ聯アムール艦隊および國境監視兵の暴行はいよいよ露骨となつて來た、すなはちコンスタンチノフカ水道（ボヤルコワ水道上流）附近西口には艦艇十五隻（ブラゴエ艦隊を含む）を算して水路西口を扼して同方面の監視兵三百八十名と協力、ノーウオ・ペトロフスキー、コンスタンチノフカ兩水道以南の各島嶼を領有、ボヤルコワ水道の如く不法封鎖せんとする企圖とみられる、更にセンヌハ島には監視兵六名、ボリショイ跡島には重機一を有する一ヶ分隊程度の兵力を派し、またセンヌハ島東方四粁のスイジエフスキー水道一七七號標識附近には防材を配置、水路閉鎖の態勢にありといはれる、國際河川の原則たる航行の自由を蹂躙、航路上支流內にある滿洲國領である各島嶼を強奪せんとする不法行爲は執拗且つ積極的に繼續されつゝあり、事態の推移は極めて重大視される

アムール艦隊の暴戾募る

許容し難き態度
滿洲國斷乎たる決意

滿ソ國境河川たるアムール江のボヤールコフ北水道閉鎖問題に端を發し、最近北部河川國境方面の滿ソ兵の對立は、アムール河岸の全面に擴大しつゝあるが、滿洲國側はこの種ソ聯側の不法行爲の中止を要求すると共に、要求に應ぜざる場合には實力を行使しても國境河川に於る日滿船舶の自由航行の確立を期せんと決意してゐる矢先、ソ聯側は又もや十九日には黑河省奇克上流センヌハ島及びコンスタンチノフスキー對岸ボルショイ島の滿洲國內に不法侵入し來つて、滿洲國警備隊に對し威嚇發砲し、更に廿四日には奇克附近の滿洲側航路標識監視人宿舍に不法侵入し、強制的に退去を要求し、又同地附近にて採金事業に從事中の滿人採金夫に對しても同樣强制退去を命ずる等の不法行爲を行ひ、センヌハ、ボルショイの兩島にソ聯兵多數を上陸せしめ、軍備施設をなさしめ同島を完全に不法占據してゐることが廿五日判明するに至つたソ聯アムール艦隊は廿三日來砲艦十數隻をセンヌハおよびボルショイの兩島附近に集結し、日滿監視兵を威嚇するの態度に出てゐるが、ソ聯側が右兩島を不法占據し防備設備を急ぎつゝあることは同地附近の國境河川を閉鎖して日滿警備船の巡航を防害し、且つ同水路をソ聯側に取込まんとする計畫的行動とみられる、滿洲國側は北部國境河川に於て執拗に繰返されるソ聯國境部隊の不信行爲に極度に憤慨し愈よ斷乎たる態度に出づる決心を固めるに至り、アムール江をはさんで北部國境方面の空氣は異常な緊迫の度を加へるに至つた

責任はソ側にあり
（外交部通告す）

滿洲國外交部は最近北部國境河川において頻發するソ聯側の不法行爲に對し再三嚴重なる抗議を發したが、ソ聯側において何等誠意の見るべきものなく、ますます挑戰的態度に出づるに至つたので、廿四日在哈ソ聯總領事を通じ滿洲國側がソ聯の不法行爲に對して適宜の對抗手段をとるべき事態の發生を見ても一切の責任はソ聯側に存する旨の嚴重なる通告を發しソ聯側の猛省を促すと共に迅速なる回答を要求した

外交部發表　去る十九日午前四時乾岔子島における武裝ソ聯兵の不法占據及同日午前十一時滿領金阿穆河島に於る採金苦力の退去强要及び一部拉致に關し、廿一日外交部北滿特派員はスラウツキー駐哈總領事に對し取えず口頭をもつて嚴重抗議をなしこの種不法行爲の即時中止および責任者の處罰と將來の絶對的保障を要求すると同時に、かゝるソ聯側の暴狀、特に國際交通權乃至滿ソ水路協定を破壞せんとするが如きソ聯側の不法行爲が當方をして適宜の對抗手段をとらざるを得ざらしめ、ために事態の發生を見るやその責は一切かゝつてソ聯にあることを聲明せしが、さらに廿日午前六時廿分より七時に至る間の乾岔子島附近の不法射擊事件判明せるをもつて廿四日右の件を併せ改めて書類をもつて抗議し、越境ソ聯兵の即時撤退および右に關する迅速なる回答を要求せり

東京オリムピックの各種競技種目
十粁カヌーのみ除外

【東京國通】李ワルソー會議隨員に回答すべきオリンピック東京大會各競技種目審議のため大會競技部では第七次競技委員會を廿三日正午から丸ビル內事務所で開催、まづ未組織のカヌー競技に關し宮木漕艇協會專務理事からベルリン大會擧行種目中一萬米のカヌー、カヤック兩競技の削除を求めこれを可決したほかはベルリン大會擧行種目には削除又は變更する種目なく、希望條項として水上聯盟から午後の競技を夜間に、フエンシング聯盟から夜間をもそれぞれ希望する旨の提議あり之を可決、以上を打電することに決定し、さらに女子陸上、女子スピード・スケーティングについてはそれぞれ所屬國際競技聯盟の決定をまち追加すべく、また女子體操聯盟の協議決定を待つ事となつた、次で漕艇協會からカヌー艇研究のため新たに一人漕カヤック二人漕カナデイアンの兩艇を購入（見積價格金五、六百圓程度）方提議あり、これを可決した、而して國際聯盟未加盟の重量擧、カヌー、フエンシング、射擊、近代五種ボブスレーの六競技のヴオート問題に關しては、直ちにわが國六競技團體に對して加盟手續をとらしめる樣勸告するが、射擊聯盟は財政上の問題から加盟を躊躇してゐる模樣であるから、體協自らこの手續をとつてヴオートを獲得する筈である、オリンピック競技種目左の如し（陸上、水上及團體競技は略す）

一、重量擧
1フエザー、2ライト、3ミドル、4ライト・ヘビイ 5ヘビイ

二、レスリング（自由型およびグレコ・ローマン型）
1バンダム、2フエザー、3ライト、4ウエルター、5ミドル、6ライト・ヘビイ、7ヘビイ

三、拳鬪
1フライ、2バンダム、3フエザー、4ライト、5ウエルター、6ミドル、7ライト・ヘビイ、8ヘビイ

四、フエンシング
（男子）1フオイル、2エッペ、3サーベル（女子）1フオイル（團體）1フオイル、2エッペ、3サーベル

五、射擊
1二五米 映像ピストル 2五〇米 圓的ピストル 3五〇米 圓的ライフル銃

六、體操（一〇の必須科目、二〇選擇種目）
1個人 2團體 3番外競技（オリンピック競技大會開催に關する一般規定第六條の番外競技に非ずして、同第九條第十項に基くもの）

七、馬術
（個人）1綜合競技、2純馬術、3優勝國賞典競技（團體）1綜合競技、2純馬術、3優勝國賞典競技

八、自轉車
（トラック）1個人一粁タイム、2個人一粁スクラッチ、3個人二粁タンデム、4團體四粁追拔（ロード）1一〇〇粁個人 2一〇〇粁團體

九、漕艇
1シングルスカル、2舵無しペア、3舵無しダブルスカル、4舵付ペア、5舵無しフオア、6舵付フオア、7エイト

十、カヌー
（一粁）1一人乘カヤック 2二人乘カヤック 3一人乘カナデイアン 4二人乘カナデイアン 一〇粁は除外

十一、ヨット
1八米、2六米、3スター 4モノタイプ

十二、スキー
（個人）1一八粁、2五〇粁、3ジャンプ、4長距離飛躍複合、5滑降廻轉複合（女子）滑降廻轉複合（團體）四〇粁リレー（番外）軍隊偵察リレー

十三、スケート
（スピード）1五百、2千五百、3五千、4一萬（フイギュア）1男子、2女子、3ペア

十四、ボブスレー
1二人乘、2四人乘

追加豫定の種目
1女子體操 體操聯盟で緊急協議決定する
2女子スピードスケート
3女子陸上 二百、砲丸、走巾跳

貴革問題に關し馬場內相、首相と會見

【東京國通】馬場內相は貴族院制度調査會副會長として貴革問題に對する今後の審議方針その他について協議のため廿五日閣議閉會前近衞首相と會見、約一時間に亘つて腹藏なき意見の交換を遂げたが、右會見で馬場內相は今後の審議方針として先般廣田內閣當時貴革調査會に提案された調査局作成試案をみるに、單に試案とし提示されたばかりで何等審議に入らなかつたので政府としては今後貴革調査會の運用に當つて一應白紙の立場に歸り、改めて審議を開始したいと述べ、これに對し首相も全く同意見なる旨を述べなほ首相より貴革に關する所信を種々披瀝して會見を終つた

馬場內相語る

【東京國通】首相と會見後馬場內相は左の如く語つた
貴革問題について首相の考へてゐるところはすでに傳へられてゐる通りで、相當の決意をして居られるやうだ、自分は來週早々西下するので總會の日取りなど未だきまつてゐない、調査會のいはゆる幹事試案についてはなつてゐたいやうだから、それからはそういふものにとらはれず、いはゞ白紙に戾つてゆくことになるだらう、それでどういふ方法で運んでゆくかといふことはなかなかむづかしいから、今後も時々首相に會つて相談したいと考へてゐる

ウラヂオの赤軍とゲペウの對立激化す

大連某機關に達した情報によれば、ウラジオー上海間の外國船定期航路は六月一日以來缺航となつてゐるが、右は今回のソ聯內紛により極東においてはゲ・ペ・ウ對赤衞軍の對立激化し、最近迄二回の衝突事件あり、第一回衝突には十三名、第二回には十八名、計卅一名の犧牲者を赤衞軍側に出すといふ有樣で、これがため同地のソ聯官憲の態度は全く常軌を逸し、故なく國外への旅行者を拘束する等の暴擧を繰返してゐる等によるものである、なほ現在ウラジオー上海間の航路に從事する船舶はソ聯國營船舶會社の北平、レニンの二隻のみで、毎月二回就航、乘組船員は全部共產黨員である

海外派駐ゲペウ肅淸に特別隊派遣

【ベルリン廿四日發國通】ソ聯政府內の淸掃工作と並行して國外に駐在するゲ・ペ・ウ機關の肅淸工作を開始、すでに十七名よりなるゲ・ペ・ウ特別隊は本國を出發したと報ぜられる、從來海外派駐のゲ・ペ・ウの大部分は前內務人民委員ヤゴダ派に屬しエジョフ內務人民委員の歸國命令に應じないのみならず機密を漏洩してゐるといはれる、以上ゲ・ペ・ウ新撰組はこれ等亡命ゲ・ペ・ウの近狀につき調査肅淸に當る指令を受けてゐるといはれる、同時にソ聯政府は海外派駐ゲ・ペ・ウの全的組織改造を考慮してゐる模樣である

首都交通安全協會（假稱）日滿合作で結成
發會式は七月十五日に擧行

首都交通安全協會（假稱）の第一回創立準備委員會は二十五日午後一時から記念公會堂にて開催せられ首都警察渡利警正、陳之內警佐、領事館警察高橋保安主任、國產タクシー高木正次氏、新京荷馬車組合秋山茂樹氏、首都乘用馬車人力車組合荒川進氏、交通會社永井麗造氏、新京自動車會社櫻井重義氏、國際運輸三浦千里氏出席
先づ京タク櫻井氏より同協會設立に關する經過報告ありたる後、將來同協會は日滿別に設立するか或は一つにするかを諮つたところ滿場一致日滿を打つて一丸とする一協會制にすることになり、完全なる體形を整へるまでの過渡期的便法として會長以下役員は當分民間より選出し顧問として關東局警務課長、新京警察署長、首都警察正副總監を戴きその他評議員には兩警察保安主任、交通科長、民間業者等より選出すること、なつたが、其會員構成分子は自轉車人力車、馬車、乘用自動車、貨物自動車、自家用自動車、その他凡ゆる交通機關を網羅し、目的事業は新京市に於ける交通安全の强化、市民の交通訓練に邁進すること、なつてゐる、なほ第二回準備委員會は來る三十日記念公會堂に開催し、七月十五日の交通訓練デーを期して創立發會式擧行の運びとなつた

滿洲博の開催
一應取止めに決定

新興滿洲國の紹介と產業貿易の振興、國民文化の進展に資する爲滿洲國政府では康德二年度より政府主催のもとに滿洲大博覽會開催を計畫し、實業部內に滿洲大博覽會事務局を設けて準備を進めて來たが愈よ七月一日を期して斷行さるる滿洲國行政機構の改正により產業五ケ年計畫を中心に國家的一大飛躍をなす重大時機に際會したゝめ、この際一應見合せ適當の機會に開催するに方針を決定、參議府會議の諮詢を經て博覽會事務局官制ならびに事務局職員の官等俸給に關する官制を廢止、廿七日これを公布七月一日より實施することになつた

電力政策制度方針
遞相決定急ぐ

【東京國通】永井遞相は去る廿三日電氣協會招待會の席上において電力統制は來る通常議會に提出すべく言明したがいよいよ廿五日より事務當局の說明を聽取して電力政策の制度方針決定を急ぐことになつた、而して現下の電力問題に對する永井遞相の方針は生產力擴充を目標とする政府の產業計畫と電力開發は不可分の關係にあるとなし、現在八百萬キロに達する未開發水力の開發は國家的見地において綜合せられることにより豐富なる電力を供給し得べく、同時に又國家總動員に對處する國防の目的を達成し得るとなしてゐる、右の如き見地より曩きの電力國家管理案は一應白紙に還元し、更に國有國營、民有國營、民有民營の何れの經濟形體にも拘泥せず、陸、海當局及び企畫廳とも協調して第一次的には豐富、第二次的には低廉なる電力の供給を目標として電力政策の確立を期することゝなつた

虎林縣部落民ソ聯領に逸走
ソ聯兵使嗾か

【牡丹江國通】當地に達した情報によれば、最近虎林縣第二區四道迷子の滿人部落民十八名がまたまたソ聯領內に逸走したことが判明した、原因は曩の鮮人部落民四十一名の失踪と同じくソ聯兵の使嗾脅迫によるものとみられる

駐哈ソ聯總領事極東部長就任か

【奉天國通】駐哈ソ聯總領事スラウツキー氏は今次の歸國については時局柄種々取沙汰されてゐるが、當地着の確報によれば、同氏は歸國後外務人民委員部極東部長に榮轉することに決定したもの、如く滿洲國の內情に精通せる同氏の極東部長就任は注目される

臨時物價對策委員に民政小川氏か

【東京國通】民政黨よりの臨時物價對策委員については永井遞相にその人選を一任したので、遞相は町田總裁、小泉幹事長と協議の上決定することになつたが、小川鄉太郎氏を第一候補として交涉し、萬一同氏が受諾せざる場合は勝正憲氏を推す事になるであらう

安部氏不參加か

【東京國通】政府は二十五日の三相會議の結果臨時物價對策委員に社大黨の安部磯雄氏を加へることになつたが、これに關し社大では未だ交涉を受けず安部氏個人の資格においてか或は社大を代表する委員となるか政府の交涉形式如何によつて改めて黨の態度を決することになつたが、安部氏自身は假令正式交涉を受けても不適任を理由に辭退する意向を洩してをり、安部氏の參加は困難視されてゐる

人事往來

▲柳瀨泉氏（商業）二十五日東京中央ホテル
▲藤田實氏（土木業）同
▲三浦龜次郎氏（鑛業）同
▲渡邊幸太郎氏（吉林省公署土木科）同 都ホテル
▲松原浩氏（錦縣日滿商事支店）同
▲渡邊秀楠氏（官吏）同
▲三浦留吉氏（會社員）同

航空往來

▲岩田滿壽夫氏（會社員）二十五日鄭家屯へ
▲武藤三雄氏（同）同佳木斯へ
▲高橋要氏（近藤林業公司）同ハルビンから
▲高橋眞一氏（同）同
▲中澤武男氏（官吏）同
▲植田耕造氏（會社員）同大連へ

偶語

人生は時間の連續であり而もその時間には限りがあるのであるから時間の觀念を離れて生活はあり得ない▼限りある人生に於て時間を正しく有效に使ふことそは健全生活をおくる上に最も緊要なことである▼昔年易老人生有限とか云つて古來の聖賢も寸陰を惜むことを教へてゐる位だから時間の貴重なことは誰もが充分に知り盡してゐる▼唯その實行が非常に困難なのであつて我々の生活には不知不識の裡に時間が無駄に使はれてゐることが多く▼結局醉生夢死に陷り徒らに秋聲を歎ずることになり勝ちである▼一生の時間を分析してみると睡眠食事等生きて行く上に絶體に必要な時間が大體三分の二を占め殘りが有效に使用せらるべき時間になつてゐる▼更にこれから幼少年時代と老年時代の時間を除去するならば我々が社會生活の上に眞に働き得る時間の如何に少いかを知ることが出來るのである▼この人生のうちで僅に殘された最も貴重な時間を持ち合せてゐる人々の多い新京の公私の集會時間はどうかと云ふにこれが文明を誇る人々の集りであらうかと慨歎せざるを得ない▼健全なる國家を望むならば先づこのルーズな時間から改めてかゝらぬ限りそれは夢想にひとしいことである▼天に聲あり待つな、待たすな、定めた時間

社說

農業政策の進展
計畫經濟とその方向

一

農業は滿洲國經濟の基礎であり、この國の國民の大多數は農民である。滿洲國の經濟建設のためには、農村經濟建設を根幹とすべきであることは明瞭である。今や農村立直しのための政策が確立され、各種農畜物の改良、增殖、農具改良、農村金融の改善、農村社會機構の再編成等に努めて來つてゐる。かゝる計畫の全面を通じて窺はれることは、從來の自由經濟的な農業機構が排されて計畫經濟へ向つてこれを編成替することが努められてゐるといふ動かし難い事實である。而してこの方針の基調となつてゐるものは、國民全體の利益を根本として利源開拓、產業振興の利益が一部階級に壟斷さるゝ弊を除くこと、國內に存するあらゆる資源を有效に開發し經濟各部門の綜合的發達をはかるため必要なる部分には國家的統制を加へ合理化方策を講ずること等であるべきである。

二

農產物の增產計畫は、小麥、米、燕麥、大麥、ルーサン、ケナフ、亞麻、黃麻、棉花、煙草、甜菜、大豆、高粱等に亘つて樹立されてゐる。それに伴つて配給を價格の點についても强力な國家統制を行ふことが企圖されてゐる。これには農事組合が有力な機能を持つ新機關として各地に設立されやうとしてゐる。この計畫の遂行に伴つて、これまで存した交易所が漸次その機能を喪失して行くであらうと豫測されてゐるのも首肯されるところである。協同組合の普及といふことはさきに發表された政府機構改革の趣旨中にもはつきりと揭げられてゐるところであつて、行政と經濟の融合をはかるため地方團體と產業組合を密接不可分の關係に置くこととなつてゐるのである。かかる方向によつて新しい情勢の生れ出ることに對しては大いに期待をかけていいであらう。

三

無統制な資本主義經濟の弊害に鑑み、これに所要の國家統制を加へ資本の效果を活用し以て國民經濟全體の健全且つ潑剌たる發展を圖らうとする、これがこの國の計畫經濟の出發點であつた。最近に至つて日本に於いても計畫經濟への移行といふことがしきりに說かれるに至つてゐる。滿洲國はこゝにひとつの先驅をなしたのだとも言へやう。ただ仔細に檢討すれば、滿洲國に於ける經濟政策の進展にも相當の動きがあつたことが知られ得る。そしてその或るものは日本から牽制されたのでもあつた。今や日滿一體としての綜合政策が唱へられてゐるのであるがその間に注意すべき問題も存する。農業政策もその一つである。

滿洲國保險業法 大綱愈よなる
外國會社には相當の制限

滿洲國保險業法に關しては實業部を中心に法文の起草を急いでゐたが、いよいよ

原案 成り目下司法部において罰則に關する最後的檢討を加へてゐるので近く國務院會議、參議府會議を經て七月中には公布される豫定である、同法は大體日本の保險業法と同樣の內容を骨子としてゐるが、特に滿洲の特殊事情による左の如き特色を有してゐる

一、設立許可制 滿洲國內に保險會社を設立せんとするものは政府の許可を要する

これは未だ保險事業の發達途上にある滿洲國においてその正常なる發達を期するため政府において適當の統制を加へんと企圖したものであるが

政府としては生命保險については滿洲生保、損害保險については、保險業法公布と同時に新設される滿洲火災海上保險股份有限公司より以外には國內における會社設立を許可しない方針と解される

一、支店設置 外國會社にして滿洲國內で營業せんとするものは新京に支店を置くを要しその場合生命保險會社は十萬圓、損害保險會社は三十萬圓の供託金を積むを要する

これは保險事業が國民の金錢を預かる事業であり且つ重要なる金融機關となるべきものである關係上、國民生活を保障し、資本の不當流出を防ぐため會社に關する確たる保證を得、その監督を充分にせんとするものであるが、これは日本の會社についても勿論適用される

右の如き條件によつて外國會社中には滿洲國より引上げるものも

相當 生ずべく、これによつて滿洲生保、滿洲火災海上の兩會社による保險事業の統制を側面より援助することゝなるものと解される

滿洲火災海上保險 近く設立さる
內地諸會社の動向注目さる

滿洲國政府が中心となつて設立を急いでゐた損害保險會社は既に加入諸會社との話合ひも纏まり近く發起人の捺印を見る運びとなつたので、いよいよ滿洲國保險業法の公布と同時に設立を見る豫定であるが、會社名は滿洲火災海上保險股份有限公司と決定した、しかして政府の最初の意圖としては同會社に加入する內地諸會社は滿洲國內における營業を總て同會社に統合して滿洲より引上げるべくこれによつて滿洲國における損害保險事業の統制を行はんと期待したものの如くであるが、さきに滿洲生命の設立後滿洲より引上げた生保會社よりも新たに進出して來た會社の方が却つて多い實例より見るに果して引上げ實現を期待し得るや否や頗る疑問であり、今回は特に保險業によつて支店設置及び供託金積立といふ條件を附したとはいふもの丶最近の情勢は右の如き條件にも屈せず踏止まらんとする形勢も見え同會社の設立を繞つて內地諸會社の動向は頗る注目されてゐる

除隊兵の 就職率良好

【東京國通】除隊兵の就職斡旋については關係當局間に密接な連絡をとり、大童の活動を續けてゐるが、昨年四月以降今年の三月に至る一年間の就職狀況を示す統計年報がこの程完成した、概計によるとこの一年間の求職者は合計約一萬九千名、內就職者は一萬四千七百名に達してその比率七割八分弱前年度の求職一萬四千、就職一萬比率七割一分昭和九年當時の比率六割五分

ブ極東軍司令官 歸任不可能か

トハチェフスキー元帥以下八將星の處刑により赤軍中央部の椅子は殆んどガラ空となつた爲、極東軍司令官ブリュッヘル元帥は直ちにモスクワに招致され今日に至るも歸任期判明せず、赤軍上層部の現狀より見て同元帥の極東歸任はおそらく不可能とみられてゐる、同元帥が極東軍部內より絕大の信任を得てゐたゞけに極東軍司令官後任が何人に決定するかによつては、部內は相當の動搖を示すものと見られてゐる、後任は極東軍部內より選定されるものとすれば沿海州兵團長フェディコ大將であるが、同大將は先般の事件と同時にウクライナ軍管區司令官サングルスキー大將も帝制時代の將校出身だけに、スターリン氏の覺へ目出度くなく、目下のところ後任難の狀態である

州廳官舍 星ケ浦に新築

關東廳では今回豫算十七萬圓をもつて星ケ浦月見丘の景勝の地に敷地一萬坪を以て、堂々たる長官々舍（四千坪）甲號官舍（部長用）三戶、乙號官舍（課長用）十一戶、計十五戶の高等官々舍を新築することゝなつた、既に設計を終へ近く着工十二月には竣工の

世界教育會議 出席者を集め 山中湖畔に 講座開設

【東京國通】國際文化振興會では今夏八月二日から一週間東京帝大で開かれる第七回世界教育會議に、英、米、佛をはじめ世界各國の著名代表者九百名が參加、教育の國際的提携が行はれるのを機とし、外國人のあこがれの富の靈峰下山中湖畔において、七月廿八日から卅日の三日間山中講座を開設、會議前に各國の敎育代表に對し日本固有の文化について豫備知識を與へる傍ら農村生活を體驗せしめ、日本に對する理解を深めやうと山中講座參加招待狀を各國代表に發送してゐたが、既に參加希望者は百卅餘名に達し、宿舍たる山中湖畔のホテル・ニューグランドの收容人員數百五十名を突破しさうな盛況である、更に同會では日本の素朴な代表的鄉土藝術をこのプログラムの中に加へたいと地元村民に交涉した結果、山中湖畔において國際人にとりまかれ五湖地方の村民の一大盆踊が演ぜられる事になつた尚わが古典藝術の代表的作品として同會員による香具耶姬の英語劇も計畫されてゐる

豫定である

興安西省大板 上喇嘛廟會

北方甘珠爾廟と並稱されてゐる興安西省大板上喇嘛廟會は七月七日から向ふ二ヶ月間開催される、その期間の行事としては
▲喇嘛例祭、誦經、舞踊、▲定期交易市 ▲家畜品評會 ▲商品露店開設 ▲蒙古角力 ▲競馬 ▲映畫施療其他による宣撫工作
等も行ふ筈である同廟會には國內蒙古はもとより遠く錫林郭勒、察哈爾、烏蘭察布地方蒙古民及び北支各省商民來集するもの無慮十數萬に及び一大定期市を展開し其の取引總額は約十五萬圓に達すると云はれる、なほ蒙政部及び旗公署では對內外蒙古政策の見地から一層これを重視し關係官衙、協和會及滿鐵關係機關等の協力に俟ち更に一段の成果を齎らさんと準備につとめてゐる

非常時の外交官は O型血液が必要
外務省囑託醫から建白書

【東京國通】激烈な國際場裡に帝國の外交を双肩に擔ふこれからのわが外交官は靑白き

秀才 ではならぬと過般行はれた本年度の外交官採用試驗からは身體考查を嚴重にすることになつた、折も折外務省囑託醫學博士荒垣氏は過去五ヶ年間の經驗から外務省內に醫務局を設置し併せて將來世界に日本の進路の舵をとる外交官にはO型の血液の所有者を採用されたいといふ建白書をこの程外務大臣に提出し、內外醫學會に話題をなげてゐる、血液型と性格、性行の一致は早くからドイツのランドスタイナー氏によつて主張され、A型、B型、AB型、O型の四種別を決定、その性格、性行も分類して各國で研究されてゐるが殊に一つの組織の首位にたつ人々は殆んどO型血液の所有者であることから荒垣氏が他の社會はともかく外交官だけは今後自主的外交確立の爲O型の血液所有者であつてほしいと科學の手榴彈を霞ヶ關に投じたのである、このO型の血液によつて生れる性格、性行はその特長としてまづ落着いてゐる人、感情にかられない人、物に動じない人、きかぬ氣の人、人に餘り左右されない人、精神力の强い人、事を決したら迷はぬ人

意志 の强い人、おとなしさうで自信の强い人と言ふので、なる程外交官には持つて來いの性質である

ゐる

豐田式織機 青島に進出

【青島廿五日發國通】豐田式織機會社ではかねて北支地方進出を企圖し着々準備を進めてゐたが、この程大藏省の許可を得たので、近く三百萬圓の資金を投じて青島郊外に二萬坪の敷地を購入し、工作機二百臺を据付け紡織機の製造販賣に乘出すことゝなつた工場は本年中に完成し、明年はじめより操業開始の運びとなる筈である

日滿女學生の集ひ

【東京國通】滿洲國留學生會では駐日大使館、協和會、留日學生會館後援の下に來る廿七日午後一時より深川の清澄公園大正記念館において「日滿女學生の集ひ」を開催、兩國女學生の交驩をなす筈である

企畫廳參與 大体廿名內外
來月上旬迄に詮衡

【東京國通】企畫廳では保健省、熟練工養成、中央經濟會議等特別議會を控へて重要問題が山積してゐるので、目下詮衡中の參與を至急決定しその陣容を整備することゝなつたが參與の數は、大體廿名內外とする方針で來月上旬までには全部詮衡を終りたゞちに各部門に亘つて審議を開始することになつてゐる

物價對策委員會 國民代表の 參與を決定

【東京國通】臨時物價對策委員會の進捗に對する關係三相會議は風見書記官長を加へて廿五日午前九時半より首相官邸に開會、賀屋、有馬、吉野の三閣僚出席、一般農民および勤勞消費階級の希望を委員會に反映せしむるため、政友會より大口喜六氏、民政黨より一名、社大より安部磯雄氏を夫々委員に起用し、國民代表の委員會參與を決定するとゝもに、農村關係者として產業組合中央金庫理事長石黑忠篤氏、農大敎授農學博士佐藤寬治の兩氏に委員就任を交涉することゝし、さらに審議方針の根本原則として、林內閣當時に決定した六の小委員會を一應解消し取敢ず三委員會を構成して物價調節の審議に乘出すことゝなつた、すなはち第一小委員會（鐵その他金屬に關する事項）第二小委員會（石炭、動力、運賃に關する事項）第三委員會（生活必需品に關する事項）の三小委員會である

兩大臣 日產工場見學

今回企畫廳が立案に着手した「日滿一體產業五ヶ年計畫」の重要項目をなしてゐる自動車製造業法施行後の國產自動車工業の現勢を再認識する必要があるといふので去る十二日は杉山陸相と吉野商相が橫濱の日產自動車工場を視察したが、十六日には企畫廳總裁廣田外相と米內海相が日產工場を見學した官邸へ差廻された新大衆車『ニッサン』で京濱國道のドライヴを試み兩大臣頗る上機嫌、午後二時半工場に到着、鮎川社長、渡邊專務山本販賣會社專務等の案內で先づ兩相仲よくダットサンに相乘りで機械工場を振り出しに鍛鍛工場、プレス工場、工具工場、組立工場を一巡、一千五百トンのハミルトン・プレスでシャシーの鐵枠（フレーム）が一打で出來上る職場や精密そのものゝ各種自動機械の操作に感嘆の聲を放ち、別敷地にある同社自慢の秘密工場たる鑄物工場や建設中の鍍金工場を仔細に檢分一廉の自動車通になつて同夕刻歸京した、【寫眞は仲よくダットサンに納つた廣田外相（左）と米內海相後方は鮎川社長】

司法部法學校 卒業式擧行

司法部法學校第一部甲班第一期生廿九名、乙班第二期生廿名の卒業式は廿五日午前九時から同校講堂で擧行される

滿鐵教育研究會 奉天で競技會

滿鐵教育研究會では來る二十七日奉天で各區對抗陸上競技大會及び庭球試合を開催、新京からは陸上競技選手五名、庭球選手六名が二十五日午後四時四十分發列車で出發する

大島牡丹江省長 挨拶に來社

新設牡丹江省長に榮轉の內命を受けた民政部警務司長子爵大島陸太郎氏は不日離京赴任するので二十五日暇乞挨拶に來社

扶桑丸幹部來社

大阪商船株式會社扶桑丸船長岩手彥吉、同事務長解良榮弘兩氏は二十五日朝來京、商船新京出張所長坂井氏の案內で各方面視察本社へ來訪した

商況欄 （六月二十五日）後場

株式相場

●大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一七、〇〇	—
豆新	二〇、八〇	—
東新	一三三、六〇	—
滿鐵	五九、四〇	—
同新	四八、一〇	—
日新	七六、八〇	—
鐘新	[illegible]	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	—	—
東新	一四四、六〇	—
日產	七八、四〇	—
鐘新	二六一、〇〇	—
五品	一七、〇〇	—
豆新	三〇、八〇	—
滿鐵	五九、八〇	—
同新	四七、八〇	—
電甲	三一、四〇	—
滿毛	—	—
日魯	二一、六〇	—

新京取引市況

現物（一石値段）

品名	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
米粱高	—	—	—
吉豆	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—

限月	寄	引	出來高
●大豆 六月限	三、四九		四三車
七月限	三、五七		[illegible]車
●高粱 六月限	—		—
七月限	—		—

手形交換高（二十五日）

三三九枚 七三三、六七八、二四〇

鮮魚小賣相場（六月二十五日）

品名	最高	最低
活鯛	一〇八	七八
氷鯛	三九	三三
中小鯛	七二	……
カスゴ	……	……
チコ鯛	……	……
チヌ鯛	……	……
アマ鯛	二九	二四
イセエビ	……	……
エビ	七六	七二
車エビ	……	……
ブリ	二一	……
ヒラス	……	……
マナ	二一	一六
マス	……	……
サワラ	三三	二一
スズキ	二九	一八
ニベ	二一	……
アジ	二一	一三
サバ	二二	一四
赤ムツ	……	……
アコウ	……	……
メバル	……	……
アブラメ	……	……
鰮	……	……
タコ	……	……
水蛸	一七	……
飯蛸	……	……
紋甲イカ	四九	一八
小イカ	……	……
ヒラメ	……	……
カレイ	二五	六
星カレイ	一六	一三
日高カレイ	二五	……
連長	……	……
カナガシラ	……	……
コノシロ	一六	八
コチ	……	……
オコゼ	一一	八
キス	……	……
サヨリ	六〇	……
アナゴ	……	……
白魚	一七	一〇
鮑	……	……
[illegible]	……	……
カキ	……	……
帆立貝身	一四	……
赤貝	……	……
蜆貝	九	八
ムキミ貝	……	……
[illegible]	六	五
[illegible]	……	……

（切り身相場）

品名	最高	最低
梶木	四〇	三〇
ブリ	[illegible]	……
[illegible]	……	……
ニベ	三三	二一
サワラ	二一	……
ヒラメ	三〇	一五

けふの天氣

南の風晴 一時曇り

日の出	前	四時五十七分
日の入	後	八時二十五分
月の出	後	九時四十六分
月の入	前	七時 〇分
きのふ氣溫	最高	三十二度三
	最低	一八度〇

滿洲より見たる歐洲 特に獨逸の事情（二）

外交部次長 大橋忠一

ライン奪還

新興獨逸の基礎は實に一九三三年ヒットラーが天下を取りしに始まり一昨年再軍備を聲明し更に昨年三月七日ラインランドに兵を入れベルサイユ條約を完全に破却したに成つたと云つてもよいと思ひます ナチ獨逸の政策はビスマークの傳統に從つてドラング・ナハ・オステン即ち東方發展政策であり共産黨及共産黨の背後にある猶太人の徹底的排撃にあるのでありますが獨逸が東方に延び共産黨を排撃する時には必然的にソビエットロシヤと正面衝突することになるであるが其の場合ロシヤと同盟を結んで居る佛蘭西が大軍を以て西方より獨逸を突く場合獨逸は非常なる難局に陥るのであります 殊に佛蘭西は獨軍に侵入を防止する爲にマジノと云ふ將軍の考案になつた地下要塞を佛獨國境線百二十哩に亘つて一面に築造して居る關係上ドイツがベルサイユ條約に縛られ其の寶庫であり重工業中心地であるライン地方に兵を入れられん樣では獨逸其のものが永久に佛蘭西の實力に依り咽喉首を押へられ金縛りに掛つた樣な形になつて獨逸が苟くも歐洲の强國たらんとする以上はどうしても眞先にラインランドに兵を入れ其の完全なる主權を恢復したいと思ふのは極めて自然の事であります 然るに丁度昨年二月二十七日佛國下院に於て佛露相互援助條約が通過するや豫て極秘裡に凡ゆる研究をなし準備を遂げ機會を窺つて居つたヒットラーはブロンベルグ及ノイラートの軍部外務の反對を押し切り疾風迅雷的に兵をラインに入れたのであります、若し當時佛國が斷乎として獨逸膺懲の師を起したら如何であつたでせう、再軍備を聲明して間も無い獨逸は恐らく木ッ片微塵に叩きつけられたるに相違ないのでありますが俊傑ヒットラーは秘密裡に幾回となく會議を開き又人を各國に派遣する等凡ゆる方法を以て研究を重ねたる上エチオピヤ問題で英伊關係が緊張して居る絶好の機會を捉へて生命線ラインを恢復すと同時にロカルノ條約を破棄し新ロカルノ條約案を關係國に叩きつけ見事に難礁を乘り切り新興獨逸の基礎を作つた手際は驚くべき神技であります

ヒトラーの指導者原理

ヒットラーは御承知の通り元々獨逸人でなくオーストリヤ人であり其上學校などには殆んど行つた事のない一介の圖案工であり歐洲戰爭當時はバワリヤ軍團の一兵卒の出身であります、彼は常にムソリーニやスターリンが勞働者顔をして居るが眞當に勞働をやつたのは此の俺ばかりだと云つて居るそうでありますが彼が今より十數年以前ミュンヘンのビーヤホールで獨逸國民勞働黨の旗擧げをする迄の彼の經歴は實に慘憺たる困窮の生活であつたのであります

夫れが今日獨逸六千五百萬の民衆を思ふが儘に引き廻し而も人民より殆んど神樣同樣に尊崇されて居ると云ふのは驚くべき事實であります、人はヒットラーを獨裁者と申しますが而し夫れは一九三三年彼が彼の率ゆる當時の多數黨であつた獨逸國民勞働黨の力を背景として天下を掌握した當時合法的に議會より獨逸憲法に依らずして自由に法律を制定する事を得と云ふ委任を議會より取りつけての上の獨裁でありますから形は獨裁でありますが實質は人民の委托に依つた一種のデモクラシーである、更に注目すべきは彼の事を決するや重要問題になると凡ゆる人の意見を聽き骨身を削つて研究を重ねてから決心し一旦決心したからには誰が反對したからと云ふて斷乎として是を決行すると云ふ所謂熟慮斷行主義を地で行つて居るのだそうであります、是は單に、彼の性格のみが然らしめたものではない彼の抱持するフューラー、プリンチップ即ち指導者原理の當然の歸結であります、彼の所説に從へば人間は各自一定の天分と云ふものを持つて居る、人の上に立つ資格を持つて居るもの下に使はるゝ運命のもの大工左官として適當なものもあれば軍人として又役人として適當なものもある、此の天與の資性に合する職業にありついたものが一番幸福であり一番成功をする。如何に勉強したからと云ふて瓦は金にはならない、誰でもが大將大臣になれるものでもなく又皆が大將になつたら軍隊は成り立たない、軍隊には少數の良き將校と多數の良き兵卒が要る そこで國家の義務は國民をして各々其の天分に應じたる地位を得しむる事、指導者たるの資格あるものを發見して是に指導的の地位を與へることである、而して指導者となつたものは絶對の責任を負ふ、其の責任は職を辭したり腹を切つた位で解除出來るものではない

即ち戰國武士の起誓文に弓矢八幡も照覽あれ若し此の誓を破つた場合には生命は元より死しては地獄に陥ち云々と現代人には一見狂人染みた文句があるが現代獨逸の指導者の責任は未來永劫子々孫々迄及ぶ絶對的の責任である、であるから彼等は骨身を削つて一生懸命になり側から見て實に氣の毒であるゝ云ふ苦るしい役にはなりたくない、實に氣の毒だと云ふ氣になる位である、世の中には自ら實力も無い癖に責任ある高位置に登りたいと焦るものがあるが彼等が若し失敗したら其の責任は孫子末代死んでから後迄解除されぬとあつたら果して左樣の患者は無くなるであらう

指導者に適當な者が選ばれたら其の下の者は絶對に服從せよとヒットラーは云ふ、面從腹非ではない、心から服從して統制に服せよと云ふのであります、孔子は昔禮を以て國を治めると云つた、即ち獨逸の服從精神は奴隷精神ではない秩序でありディシプリン即ち規律であり心の禮であり而して夫れは絶對であります 是を軍隊に就て言へば上官の命令ならば水火の中へでも飛び込むと云ふ精神であります 孔子の道德は春秋戰國の亂世即ち支那が幾つもの國に分れて猛烈なる鬪爭を永年續けた戰鬪的國家主義の實驗室より生れた結論でありまして生やさしい道學先生の倫理道德とは全然異るのであります、從つて孔子の云ふ禮と云ふ字は單に手を擧げたり頭を下げたりする形式的の禮ではない、心の底より湧く尊敬の念其の尊敬の念より自然に頭を下げたり手を擧げたりする形式が出來るのであります

讀者の領分

警察に希望

豐樂劇場は紙上に特筆大書した福田蘭童來ると報じてゐる是れ事實なりや、世は擧げて非常時を叫び心身の肅清を高唱しつゝある折柄、エロ亂行を以て社會を毒した所謂惡田亂堂がシヤ々々と滿洲までノサ張り來つて亂行の笛を吹かんとする、而かも之れを看板に興行價値を高からしめんとする豐劇は何たる不心得ぞ、世の爲め人の爲め將また人心肅正の爲め其筋に於て斷乎興行禁止されんことを希望する（寒心生）

投稿歡迎 中傷不可

各國航空兵力の現狀
今や世界を擧げ 空軍强力建設に狂奔（3）

航空兵中佐 原田貞憲

支那

支那中央空軍は現在約八百機を有して居ります、支那の航空は數年前迄は殆んど見るべきものがなかつたのでありますが、南京政府が上海附近の戰鬪において苦杯を嘗めたる經驗に鑑み、俄然「航空救國」を高唱し爾後列强特に米國の援助により驚くべき進歩を示して居ります、よく新聞、雜誌等に列國の空軍狀勢等を論議せられて居るのを見まするに、多くは滿國支那空軍に觸れてありませんが、事實輕視を許さない程度に達して居ることを銘記して置かなければなりません、就中今日における急速なる發達が航空に達する一般民衆の熱烈なる協力と傳統的な以夷征夷主義に基き實質的な歐米列强の航空勢力として觀察しなければならぬ點において、わが國防上特に注意を要するのであります

一般民衆の航空に關する熱意は瞭なるものがありまして、山西の如き山奥においても防空に關する告示が出て「ランプ」に對する灯火管制を規定し、又飛行機の襲擊を受くれば馬車、洋車は木蔭に匿して人は慌て家屋に駈け入るべし、木蔭に匿す遑なければ洋車の白布は敵眼につく故幌を掛けるべし等に至る迄行屆いた指導を致して居ります、この航空救國の自負心が「一つ日本をなめてやれ」といふことになつて居るかも知れないのでありまして、最近山東省の勃海灣に面した羊角溝に飛行場を新設中なる旨新聞に報ぜられて居りますが、東洋平和のため兩國の共存共榮を主義とし、善隣の折衝中なるこの際において文化的に何等の意義なき勃海灣に殊更に大飛行場を建設するが如きは、目下における支那の全般的態度にも照らし、國際情誼上支那のため誠に惜しむべき事と謂ねばなりません、試みに黃河々口に「コンパス」の一點を立て半徑六百粁まで圓をかいて御覽になれば恐らく皆樣も御同感のことゝ存じます

ドイツ

ドイツは戰後軍事航空兵力の保有を嚴禁せられ民間航空機製作上に於ても嚴重なる制限を加へられたるにも拘はらず、營々として航空發達に努力し大正十五年航空制限解消するや一擧に飛躍向上し航空路、人員器材航空競技等すべての點に於て歐洲第一の地位を占むるに至りこの間大戰後に於ける絶大なる財政難と苦鬪しつゝその「ルフトハンザ」をして歐洲大陸を始め遠く南米及東亜に迄その航空勢力を擴張せしめたる努力はまことに壯なるものと謂はねばなりません

ヒトラー内閣成立するや航空を基調とする國家的統制を急速に實現して空軍再建の直接準備に入り遂に昭和十年突如これを宣言して今日においては軍用機約二千五百機、民間機約千八百總計約四千三百機を有するものと觀察せられて居ります

以上で列國航空兵力の概觀を終ります

以上御話し申上た所により軍備としての空中兵力が總國防威力構成上如何に飛躍的にその要度を向上したるかといふこと、これは實に世界共通の現象であることにつき御判りになつたことゝ思ひます、しかし乍ら歐米列强が如何に

絶大なる國家的努力を

この大空軍の建設に傾倒しあるかの認識に至つてはわが民間は固より官にをきましてもまだまだ薄い點があるのであります、翻てわが國航空兵力は陸海民間總てを擧げて約千八百機今日これに達するまでに當局ならびに國家、國民全般の捧げました努力に決して並々のものでないことは皆樣と共々肯定しなければなりません併しながら、その機構においてかつ全般の認識に於て尙及ばざること甚だ遠く就中航空關係の國家總力的根抵に於ては世界列强の列を遙に落伍してゐることは明瞭であります、歐米列强航空力はその根抵を大戰に於て擧國總員のもとに擴充を行ひました尊き血の出るやうな體驗の上に持ち、しかも爾來隔世的飛躍を行ひました空軍に對して新空軍建設の意氣をもつて革新を加へましたものでありまして國情により多少の差こそあれ擧國一致準戰時的統制のもとにこれを敢行成就したる點に於ては全部同樣であります

我空軍建設に 不退轉の努力必要

わが國の結果より見ればこの間滿洲事變勃發まで總じていへば逆に大戰の餘波をうけた好景氣の甘酒に醉ふて以來こゝ十數年間軍備就中最も多額の經費を要する航空を敬遠して近代國防の世界的再建時代を他所にして顧みなかつたのが事實と申すべきでありまして、今や躍進途上に在る帝國の國策を遂行せんが爲敢然これを取返すは全國民當然の責務であり、同時に不退轉の決意をもつてこれを實行にまで移してわが國大航空擴充と大空軍建設とを完成することは我等國家民族に課せられたる國防および文化國家の創造上の貴重試練にあります、わが國が諸般の困難を克服してこの大事業を完成するや否やは國家の盛衰隆昌に關するものでありまして、國民たるものは一致協力してこの大業の實成に精進せねばならぬであり、またわが國民および國家の形而上下の力は充分にこれに堪へ克つことを確信するものであります

わが國の航空技術は過般神風號が堂々世界に向つて實證致しました如く、今や世界の尖端にあり、又飛行機操縱技術の優秀は獨特の猛烈なる實戰的訓練の下にわが民族が世界に誇る特性として有名なる事實でありまして、有事に際してはリヒトホーフェン、フオンクの如き戰士の雲の如く簇出すべく、忠君愛國の精神と相俟ち、斷じて不覺をとらざることを確信致します、わが大和民族はすでに無敵陸軍無敵海軍を創造致しました、玆にわが全國民の精神を

更に航空の一點に集中

し、必要なる豫算の支出を吝まざるに於ては、近き將來に於て、必ず無敵空軍を建設し得べきは期してまつべく、實に掌を指すが如き明瞭なる事實なることを特に銘記して頂き度いと存じます

運動

滿洲國卓球軍 内地遠征轉戰通信（完）

六月十九日（東京にて）

本日、遠征軍最後の奮鬪を待つ大日本帝都軍と交戰する事となり定刻（六時）一時間前より我軍は會場に乘込み有終の美を飾らんものと其の練習に餘念なし、先づ定刻を過ぐる三十分にして會長副會長來賓の入場ありて東京卓球聯盟會長の挨拶に次いで日本卓球協會長の祝辭、審判長の注意選手の挨拶終りて試合は開始せられ玆に最後の通信として第九信を無事發送し終る事を選手一同と共に深謝致します

場所　東京朝日新聞社講堂
開始時刻　午後六時五十分
全滿洲國軍　全東京軍

一、×海野　9―11　9―11　3―11　山崎○

山崎のサーヴイスにプレイは開始され海野カットを以て輕く返し四―一とリードせるも山崎良く打ち一進一退九オールの接戰を二セット共に繰返したるも第三セットに於て海野の頑張りも効なく山崎に勝を讓る、

二、○太田　11―7　11―9　11―5　9―11　奥野×

本日の太田の調子絶好にて曉將奥野は現在東京軍中最も當り凄きもにて太田のカットをショート、ロング共に良く打ちこなしたるも太田のカットボールは平素より以上の出來にて上々のボールを送り盛んに奥野を弄せしめ遂に東京軍の事實上の大將を服せしむ

三、×鞠　3―11　5―11　6―11　林○

林は東京軍中最年少者にて其の技倆は大學選手のそれにも充分匹敵する程度にて鞠の處を衝く事に効を奏し遂に林の勝利に歸す

四、×富田　4―11　11―7　9―11　5―11　程塚○

程塚はさすが日本的選手だけに富田の弱點を完全にキヤッチし富田を苦戰に陥らしめたるも富田の張切り一點張りにてよく頑張り一セットを獲得したるに第四セットに於て富田のミス多く程塚の勝

五、×清水　12―14　5―11　7―11　12―10　11―8　長嶋○

清水の調子良好にて最初の二セットをリードせるに、第二セットより長嶋戰法を改め粘り主義に出で双方共に頑張りの一點張り第三、第四セットに於て清水失したるも第五セットに長嶋の身只揚げて返す程度なる其の受けのラリーは幾十回となく操返されシーソーゲームを展開し規定の時間（一時間）二分足らずの處で第五セットを長嶋獲得す

六、×土村　11―13　17―15　8―11　11―13　目黒○

兩軍主將の對戰の事とて場内空氣は彌が上に緊張し切つて居る内に攻擊戰が展開されるる初め二セット土村のミス多く目黒有利に導かれたるも第三セットより土村調子を變へ元氣百倍の勢にて頑張れ共六―一〇と目黒リード土村死力を盡してそれをデユースに漕ぎつけ再々デウースアゲンの後此のセット護得するシーソーゲームを演じ續く第四セットは全く一進一退これ亦デユースを繰返せ共双方の攻擊進まず遂に土村に勝運なくして終る

七、×奥田　11―13　1―11　5―11　松山○

帝都軍のカット優秀者に滿洲國軍のカット優秀者の對戰にて最初より試合は長時間を要する事を豫想されたるも奥田第一、第二セット共稍打過ぎたる感ありて輕くリードされ全く第三セット氣を持直したるも頑張り一點張りにて接戰したるも奥田敗北に歸す

○第二ラウンド

八、×太田　14―16　10―12　2―11　13―11　山崎○

滿洲國軍の貴重なる一點を第一ラウンドに於てカチ得た殊勳者太田は孤軍奮鬪の意氣込にて出場後鉢卷も勇ましく山崎と對戰太田獨得のカットは山崎を相當苦戰に陥ちしめたるも第二セットに於て太田稍疲勞の徴候見えフットワーク惡く僅かに二點を得たるのみ第三セットも太田一息の後奮戰デユースを操返し惜くも山崎にセットを與ふ第四セット太田カットにスマッシュを混ぜ山崎を相當弄せるも山崎の調子よく六―八とリードしたるが太田又それをカットを以て八オールに漕ぎつけ一進一退デユースアゲンの連續にて遂に山崎に勝を與へ東京軍に凱歌揚る時に午後十一時

七―一

家庭

淋病に特効藥はない 治療の方法二種

性病を語る（三）

長岡醫院長 長岡英夫

次に淋病の治療の根本方針、現在信じられてゐる方法は何かと云ふ點について語り度い。總て慢性難治の疾患になると種々の民間療法や多數の特効藥と稱するものが患者の耳目にふれるが、一つの疾患に對する藥劑が餘りに多いと云ふことは結局どれもこれも特効的でないと云ふ證據になる。若し假りにその内の一つが果して廣告の云ふごとく特効的ならば他に一切の藥は現れない筈である。マラリヤに對するキニーネ、黴毒に對するサルバルサンの如く眞の特効藥は一つあれば足りるのが本當である。然るにこれ等の夫々の藥物あり療法ありが相當な商品價値を示してゐるといふことは淋病の經過が永い爲に患者があれこれと迷ふのと、更に一つ性病等にあつては、その病氣の性質上内密で治したいといふ消極的な患者心理が巧みに利用されるものと考へる。

◇……◇

勿論之等の藥品が全然荒唐無稽、何等の根據なきものなりと斷ずるのではない。内服藥も症状や時機によつては、充分に用ひらる可く相當の役目も演ずるのであり、又各種注射劑も夫々の理論を以て用ひられるのであるが、若しも淋病か、殊に慢性尿道淋が單に内服藥や注射劑のみで完全に治るものなりと云ふものあらば誤りもこれより甚しきはないと云はねばならぬ。即ち淋病には殘念ながら未だ特効藥はないのである。然らば

淋病の 治療原則とは何かと云ふに理論的には總ての局處淋菌そのものを可及的早く且完全に除去し、同時に尿道粘膜に障碍を與ふることなく合併症等起さない療法でなければならぬ。此の目的の爲に行ふのが殺菌劑の注入により尿道局處に作用せしめる局處療法である。血清療法も不安全、ワクチン療法も合併症を起してからは利くが、それ以上には効果なく内服藥に亘つては局處より淋菌を驅逐するに何等の効なしとされてゐる以上、目下の處、何とかして局處、特に深部に侵入した最後の一個の淋菌にいたる迄殺菌劑を作用せしめねばならぬとする局處療法以外にないのである。然し乍らこの局處療法のみを以てしても尚萬全を期することは出來ない。併し局處に用ひられた淋菌殺菌劑が各種の療法の中で最も有力でその直接の殺菌力と共に局處に殘る藥液と沈澱物とが淋菌の營養源に障碍を與へ是が淋菌の死滅に最も重要な原因になることは事實である。又他方この藥液の注入により或る種の治癒機轉が起る。即ちこの刺戟による粘膜組織の變化（即ち上皮細胞のメタプラジー（化生）の如きもの）或は又その爲に起る一時的反應性炎症の如きものが疾患の治癒に對して一定の効果を有して、且これを助長することは疑を容れない事實である。

以上の 如く殺菌劑を以て淋菌の死滅を計る方法は一つの基礎的方法であるが、これを以て淋菌性疾患の治療法の全部かと云ふに決して、これのみでは濟まないのである。即ち尿道粘膜に作用藥物の殺菌力は極めて潜在的で粘膜上皮の深層には已に充分作用し得ない。然かも尿道は決して單一な滑らかな内面を有する管ではなく、内面には多數の陷凹部もあり尿道側管と稱する小枝もしかも複雜に多數存在してゐて淋菌にとつては至つて好都合な繁殖根據地となつてゐる

◇……◇

斯くの如き複雜な粘膜を有する尿道に單に藥物の注入丈では完全な殺菌効果を短時日内に期待し得ないのである。かゝる側管こそ未治のまゝ長く殘つて機を得ては幾回も繰返して急性症状を呈する禍根となるところである。故に更に他に重要なる尿道側管に對する治療法が無ければならない。

◇……◇

それは以上の化學的（藥物的）方法に對する各種の器械的操作と手術的方法とが、それである。この二種の方法は主に慢性期に用ひられるブヂー挿入の如き方法と尿道鏡により直接粘膜を目で見乍ら行ふ手術的操作である。これ藥の詳細に就いては專門醫に問はれる時は充分の説明を御聞かせする筈である。以上化學的と物理的との二方法は共に盾の兩面をなすもので兩々相挨つて尿道淋の治療の大成を期する方法である。以上は理論的にも臨床的經驗の上にも充分に立證せられたところで今日これ以上のものはないのである。

狂犬を撲殺せよ！ 狂犬病に罹つたら死を待つ許り

首都警察廳衛生科 中野彪

狂犬病は急性の傳染性感染病にして意識障碍、中樞神經系の興奮、之れに續發する麻痺を以て特徴とします。通常患畜の咬嚙に因りて動物より動物に又動物より人に傳播するのであります。

本邦には殊に多く新京では本年に於ては七頭も發生し殊に多季より夏季に多發するのであります。

本病に罹れば現在の處治療方法が無く死を待つばかりでありますから可成く犬に咬まれぬ事が肝心で若し不幸にして咬まれたる時は速に犬そのものを見失はず最寄り派出所なり警察署に屆出で其の咬傷犬を獸醫に診て貰つて適當なる處置を受けて下さい。若し狂犬病であれば人間は三日間以内に於て豫防注射を十八日間連續で受けなければなりません。

病毒 は可濾性（即ち素燒の皿をも通す）にして患畜の中心神經系（腦及び脊髓）並に唾腺及唾液中に存しますが血液筋肉中にはありません。傳染は患獸の咬嚙に由るもので此際病毒は患獸の唾液と共に健獸の體内に侵入するものにして普通三週乃至十週間の潜伏期を得て發病するのであります（多くは六週間前後）短かき例にては一週間以内のもあります。要するに咬まれた部位と浸入病毒の多少により潜伏期に長短の差があります被咬傷部より侵入したる病毒は主として神經幹に沿ひ求心的に脊髓及び腦に達し此處に於て增殖し次で再び中心神經系より遠心的に神經幹を降りて唾腺に達す。而して中心神經系の組織内に於て病毒が增殖すれば一方には中心神經系組織中に小細胞浸潤性尖竈を生ぜしめ他方には神經細胞を刺戟して興奮せしめそれが爲に精神の異常及び反射機の亢進を來し續いて麻痺に陷るのであります。

症状 狂犬病の症状は次の三期を經過します。

一、前驅期 此の期に於て動物の擧動が一變します。即ち吠聲或は憤怒し又は暗所を索めて潜伏するのを好み飼主の招呼にも應ぜず又は目的なく彷徨し又突如として駐立し周邊を顧慮する樣になるのであります。既に此期で精神は著るしく發揚し反射機も亦強く亢進す。人が接近すれば忽ち之れを咬傷し突然強き光線を射入するか或は高き音聲を發すれば激しく恐怖して體を屈し尾を卷き若くは跳起します。食慾は錯亂し患犬は普通の食物は好まず異物例ば藁、土、石、木片、硝子片、又は自己の糞尿等を喰ふのでありますが排糞排尿は遲滯し嚥下困難を來すのであります。

二、刺戟期 以上の症状中にて殊に不穩及び興奮は半日乃至三日間にして見る〳〵增進し終に狂亂となるのであります。此の期に於て激怒して凡ゆる物體に咬み付き鎖を斷ち戸を破り非常なる勢を以て馳け廻り時としては眞赤になつて居る燒火箸にても容易に咬付いて來るのであります。即ち其の際咬付く所の物體が何物たるとも構はず咬付いて來るのです。瞳孔散大し一種特異の喉頭神經の麻痺に因する音聲嗄嘶となります。

三、麻痺期 刺戟期が三日乃至四日間持續すれば次に麻痺期に移ります麻痺症狀は一層蔓延して下顎舌及び眼球等の諸部に波及す之れが爲めに絶えず口を開き放し舌を口外に垂れ唾液は縷々として流下し眼筋麻痺の爲めに斜視を起し角膜は乾燥して粗となり瞳孔は或は散大或は縮少し兩眼に於て其の大さ同等ならず其れよりして麻痺は後肢を侵かし更に尾に及ぶ次で腰が拔け運歩全く不能となり此處に於て動物は急に脱肉し衰弱して終に斃死するのであります。

次に 警察的豫防法を御話し致します

一、飼犬には必ず屆出で犬票を受けること
二、注射は必ず毎年一回受けらるゝ事
三、成る可く放飼せず繫留して飼ふ癖を付けること
四、仔犬を生んだ時は適當なる處置をなし野犬とせざること
五、又蓄仔制限を行ふ目的で繁殖用以外の畜犬には牝、牡の去勢をなす事

以上の五項目を常に御守り下さる事を切に御願ひ致します以上の樣な次第で最も恐ろしい病氣でありますので今回多發の夏季に向ひ豫防週間を催した譯でありますか此の撲滅に當りましては獨り警察のみでは到底その目的を達する事が出來ないのでありまして官民一致協力して始めて效果を擧げること出來ると思ふのであります。何卒皆樣に於ても此の週間を有意義ならしむる樣御協力の程御願ひ申上げます。

週間中の催しとしては毎日期間中市内各警察署で狂犬病の豫防注射と無料畜犬の健康相談を專門獸醫を以て懇切に施行して居りますから遠慮なくどし〳〵と御出で下さい。又期間中は畜犬の繫留を佈告を以て命令してありますから各自の畜犬は放飼せず繫留して於て下さい。例者畜犬でも放飼犬は野犬捕獲班にて捕殺致します。捕獲班は今迄とは違ひ市内に毎日五班を組織し今回徹底的に野犬の一掃を期する所存であります。又野犬撲滅の目的にて期間中毎日各警察署に於て大犬五十錢、小犬卅錢で野犬を買上げて居りますから野犬を見付かり次第御持ち下さる樣願上げます。

今日の…

△我國最初の洋式軍艦紀伊の海戰に活動（天正六年）
△長曾我部元親、織田信長へ砂糖三千斤を贈る（天正八年）
△陸地測量事業參謀本部に統轄さる（明治十七年）
△木戸孝允生る（天保四年）
△ドイツで勞働奉仕法を定む（西曆一九三五年）

"赤の嵐"に躍る 露西亞版 X27號

世界に誇る獨のスパイ網

ソ聯の赤軍巨頭連の斷罪は世界を震撼せしめてゐるが、この罪狀公布に、彼等が某國の手先となつて軍事上の機密を洩してゐたと云われ、この某國とはドイツであると云はれてゐる。この眞僞は別として現在世界に誇るドイツスパイ網を以下紹介しやう。

ファッショ獨乙の狂奔的な戰爭準備に伴ひ、同國の軍事スパイは今や猛烈な暗躍を續けてゐるが、特に主力を注いでゐるのはソ聯邦、フランス、チェッコスロヴァキヤ及びイギリスの兵力偵察である。同時にバルチック沿岸諸國、リトワニヤ、ポーランド、ルーマニヤ、オーストリヤ、スイス等に對しても鋭い偵察の眼を向けられ、更に極東諸國、合衆國列強の植民地等にまで及んでゐる。この

強力な 諜報機關の指導部をなすものは獨乙參謀本部の第三部諜報部である。第三部が主力を注いでゐるのは相手國の背部に軍事スパイを喰ひ込ませることであつて、其の目的は當該國の兵力、軍事技術、工業、國内情勢及び軍事地理的條件等に關する情報蒐集である。尚、以上の任務を遂行するため中央諜報機關は次の三種のスパイ網を設けてゐる。

イ、平時利用のスパイ網
ロ、戰時利用のスパイ網
ハ、開戰期及び戰時に於て策動行爲をなすためのスパイ網、（但、平時に於ても試驗的にて「豫行演習」を行つてゐる）

其の他獨乙中央諜報機關は國境諜報司令部を組織して、之が

指導の 任に當つてゐるが、この國境諜報司令部の任務とするところは、云ふまでもなく相手國の國境地帶にスパイ網を確立することである。かくの如く獨乙の軍事スパイ網は極めて大規模なものであるが其の中央機關及び地方機關は互ひに密接な連絡をとつて活動してゐる。一例をあげると獨乙の東部國境にはキョニスベルグ、シュチエッチン、ベルリン及びブレスラブルの四ケ所にこの國境諜報司令部があるが、特に重要なのはソ聯邦、リトワニヤ及びポーランド關係の諜報勤務に當つてゐるキョニスベルグ司令部である。キョニスベルグ以外の國境諜報

司令部 は總てポーランド關係の諜報蒐集に當つてゐるのであるが、ブレスラブル司令部はチエッコスロヴアキヤにも手をのばしてゐる。尚、チエッコスロヴアキヤ關係の諜報の勤務に主力を注いでゐるのはドレスデン及びミユンヘン國境諜報司令部であるが、後者は亦オーストリー及びベルカン諸國をも擔當してゐる。尚西部國境にはフランス及びスイス關係の諜報勤務に當つてゐる多數の國境諜報司令部がある。國境諜報司令部はすべて參謀本部諜報部の所屬下にあるのであるが、極めて獨自的な立場を有し、相手國の背部深く手をのばし其の中央軍事機關並に軍需工業部内にまで

喰ひ入 つてゐるのである。斯くの如く獨乙諜報機關は三種のスパイ網を設けてゐるのであるが其の特徴を述べると、先づ第一に平時利用のスパイ網は平時に於て相手國の軍隊及び軍需工業に關する文書及び情報を蒐集する機關であり第二の戰時利用のスパイ網は相手國の國内に於てかり集めたスパイを以て構成するもので勿論戰時の場合のみ利用される機關である。第三が策動行爲を目的とするスパイ網である。尚、戰時動員直前に利用されるスパイ網があるが、これは前述の國境諜報司令部が組織するもので、この人選に當つては稅關吏、國境駐劄憲兵、同鐵道員等の國境在住者に重點が置かれる。この種のスパイ網の任務は

敵國の 動員準備狀態、其の兆候、動員開始期等に關し適切な情報を蒐集することであるのが獨逸諜報機關の基本的方針である。尚スパイ同志は互ひに横の連絡をつけてはならぬ。といふは各々獨立的な組織を有し互ひに組織上の接觸を全く有つてゐないのである。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿六日（土曜日）

××朝××

六・三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六・五〇 中等滿洲語講座（奉天） 講師 秩父固太郎
七・一五 朝の音樂（大連）
七・四五 建國體操（大連）
八・〇〇 氣象通報（東京）
九・三〇 經濟市況
一〇・〇〇 家庭講座 木版應用の家庭手藝 山岸主計
一〇・二〇 料理獻立
一〇・三〇 家庭メモ
一〇・四〇 經濟市況

××晝××

一一・三五 經濟市況（大連・新京）
一一・四〇 經濟市況（大連）（東京）
一一・五九 時報（東京）
〇・〇五 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 ニュース（東京・新京）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・四〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連・新京）
四・三五—六・三〇 實滿野球戰（第三回戰）實況—大連滿倶球場（雨天の場合は平常通りとす）

××夜××

五・二〇 ニュース（鮮語）
演藝（鮮語）—野球ある場合は中止—
六・〇〇 講演（東京）—野球ある場合は中止— 快感空氣と冷房の話 工學博士 杉村伊兵衛
六・三〇 子供の時間（東京） うたのおけいこ 一、ひよこ 二、花屋のお客 柴田秀子
六・五〇 コドモの新聞（大連）
七・〇〇 ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告
七・三〇 第廿三回國際勞働總會（新京） 國際放送（ジュネーブより） 講演 第廿三回國際勞働總會に就て 政府代表 北岡壽逸 雇傭主代表 膳桂之助 勞働者代表 小泉秀吉
八・〇〇 講演（東京） 青年の夕 青年諸君の役割 内閣書記官長 風見章
八・二〇 國民歌謠と勞働民謠（大阪）（合唱付） 朝露夜露 相馬御風作詞 藤井清水作曲 齋藤圓立 ピアノ伴奏 武澤武 外勞働民謠四曲
八・三五 尺八二部合奏（名古屋） 湖畔の暮 平塚晃山作曲 平塚晃山 外七名
八・五〇 舞臺劇（東京） 忠直卿行狀記 菊池寛原作 林和脚色 守田勘彌 阪東鶴之助 外九名 場景 一、北の庄城内庭先の場 二、同城内忠直居間の場
九・三〇 時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 獨唱 天野喜久代 ピアノ伴奏 小菅篤之助
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

獨唱（後十時 新京） 天野喜久代が歌ふ 八曲

一、喜歌劇「メリイ・ウイドウ」 これからマルソヴイアに古くから傳はる歌をおきかせする事に致しませう。昔々山の奥にヴイリアといふ乙女が住み若いキコリが見付けて美しさにうたれましたヴイリアよヴイリア花の精君はたえに美はしイリアよヴイリアとこしへにわが戀はくちじとしきヴイリア、高なる調べにいつかむのなやみもとけて、いはねど知る戀心思ふひとりは君よと

二、サンタルチア 一、星影しろく海を照らし追手靜かに波と戯れ我が舟早く海面をすべるサンタルチア サンタルチア 二、なぜに待つや夕映清く涼しき風は我等さそふ美なる國に幸あれよサンタルチア サンタルチア

三、お別れね 一、靜かな月の夜丘の上に一人わびしくたゝずんで私泣いてたの あの唄あの聲 忘れられなくてあふれる淚をふいてたの 二、ほんとに今夜がお別れね遠いあの日の思ひ出がとても悲しいの それでもあたしは泣きやしないのよあなたも泣かずに笑つてね

四、ゆかりの唄 一、都の灯愉しく燃ゆれどわが胸は露に蝕ばむかよはき花 淚にかゞやく初戀もあゝ短きは乙女の命（詩朗讀）あゝ傷きぬ我が胸ゆく 二、高嶺の白雲ほのかになびけどわが夢はさびし、淺間の煙りの影、嘆けどうつゝに消えゆきて、あゝ短きは乙女の命

五、北滿の空へ 一、銃劍肩に鐵兜、進軍ラッパ勇ましや、雪の曠野へひるがへす、光り輝たり日章旗〳〵 二、祖國を背に擔ひたる、任務は重し我が兵士、目指す彼方は北滿ぞ、護れ我等の生命線〳〵 三、わが皇軍の往くところ双對ふ敵の影もなし、天地とゞろく勝鬨に、北滿千里血はおどる〳〵

六、左樣ならも云はずに 悲しき調べ奏でゝ共に泣いてゐる、ギターを抱きて淚のつぼのかれるまで泣いてあかして去り行く人を慕ふも、昔は再びかへり來ぬものなのを、あまりに深き、傷手を負へば、左樣ならも云はずにあとをふりむきもせず去りゆ、君は笑へど、その傷手に、つい絶え兼て

七、ハワイの唄 ハワイの夜の波と風メロンの色の月の影ギターの糸に愛の唄君よ戀しとひゞく宵さびしくなつかしくさゝやく愛の唄ハワイの月に歌ふやさしい愛のうたもゆる想ひをのせて波路遠き國の君に捧げませう私の愛のうた

八、青空 夕暮れに仰ぎ見る 輝く青空 日暮れてたどるは我家のほそみち 狹いながらもたのしい我家 愛の光のさすところ 戀しい家こそ 私の青空

天野喜久代さんの略歴 天野喜久代さんは日本橋高等女學校卒業後直ちに丸の内帝國劇場附屬歌劇學校に入り四ケ年の課程を終了しオペラの花形歌手として先輩原信子女史と共に同劇場に活躍せり、其當時より東京蓄音器會社專屬にて歌劇もの、歌謠曲等數多きレコードあり昭和二年アメリカのジャズバンドが觀光團に參加して日本訪問の際同團より初めてジャズソングを學び昭和二年より八年までコロムビア會社專屬歌手として日本最初のジャズの歌手としてトップを切る。青空、アラビアの唄、黑い瞳、赤き翼、モンパパ其他多くのレコードあり、又松竹少女歌劇創立當時より聲樂部教師としてターキー以下數百名の育ての親として滿五ケ年間同學校に盡したる功勞者として知らる。病氣のため退社して以後はフリーランサーとして現在なほ東京に於て放送に、ステーヂにまた教授等斯界に活躍す。現在は新京モンテカルロのステーヂに歌手として出演中（寫眞は天野喜久代さん）

國民歌謠と勞働民謠

後八・二〇（大阪） 齋藤圓立 ピアノ伴奏 武澤武

一、國民歌謠 朝露夜露 相馬御風作詞 藤井清水作曲

（一）さくりさくさく朝露刈れば、ヨ、露が散ります草葉の露が、玉のやうなる朝露が朝露が
（二）ちろりちろちろ虫鳴く宵は、心しみじみ草葉の露に、やどる月影見て更かす見て更かす
（三）りりんりりん坂道下る、馬の鈴音草葉の露に、濡れていそいそ草を刈る草を刈る
（四）ひろろひろろ踊りの笛を、聞けばいつしか草葉の露の、光る夜路を夢心地夢心地
（五）きらりきらきら朝露夜露、月に夢みて朝日を浴びて、玉とくだくる草の露草の露

二、勞働民謠

（イ）機場唄 野口雨情作詞 藤井清水作曲
いふたいふたいふたお母さんかいふた、美濃の笠松ア住みよてゐよい、おなじゆくなら美濃縞織りに娘往けよとよいことといふた
トンカトンカトンカ機場で暮らしや、いつも心がトンカトンカ若い、ゆふべゆめみた機場の夢を、往こかお母さん美濃縞織りに

（ロ）船唄 藤田健次作詞 藤井清水作曲
ざんぶざんぶと波切りや櫓風月の出潮の帆かはらむ（エーソレヤンサノヤットンナ）—括弧内以下同じ—
しぶき潮風舵とりや風ぎる、千鳥啼く夜の灘稼ぎはては荒灘乘りきりやろべそひえて夜更けの時化こはや

（ハ）せめて急ぎやれ 北原白秋作詞 藤井清水作曲
せめて急ぎやれ千草車、けふも暮れますあかあかと、あかい夕日の千草車、せめて急ぎやれからころと

（ニ）大漁の濱 林柳波作詞 藤井清水作曲
綱を引け引け地曳の綱に、銀の鱗がはねかへる、濱は大漁の大旗小旗男勇まし赤裸（エイソラエイソラエイソラヨ）—括弧内以下同じ—
空は紫日は日で光り、濱にや黄金の波が浮く、娘出て見な大漁の船に、鷗群れ飛ぶ海の上
大漁々々で日が夜にかはりや沖の小島に月が出る、月の濱邊で鏡を拔いて、光り汲みとる祝ひ酒

尺八二部合奏 湖畔の暮

後八・三五（名古屋） 平塚晃山

序は四分の四拍子にて山中靜寂の氣滿ちる湖畔の夕暮をあらはし、初段二段は五拍子にて暮色せまる湖のほとりを逍遙して涼味いたる爽快の氣分を表現する。三段に至つて四拍子にもどり主題をいよ〳〵深めて湖面に迫る初夏の夕暮の氣分を遺憾なく表現したる曲、諏訪湖畔にて作曲せるものである。

學藝

月夜七五首（上）

稲垣輝安

月の夜に大きく輪廓あらはす家に一つ燈火赤く點りをり

月光をおのおのうけて樹木の葉の風なきこの夜動かずありぬ

「光に空は一碧の明るさなれど地上は影影の濃淡の夜

影の上に影はゆるるよ樹木はみな頂上に風さわがせて月高くあり

月の夜を寝るには惜しき人人ら道歩むもありベランダに話すもあり

月光の明るき街に點る燈もおのおのにして影をつくれり

市街の上に月は大きく登りたり魅力あるものか月の夜の景

滿月の夜をルーフに登りし展望は晝の景色に變れる魅力あり

月光の葉毎に光る森の中せせらぎあればみづみづしき光

滿月の風もなき夜を窓開けてアパートの二階にバイオリニストは

影おとし歩みゆきつつ更けきはまりし月の市街に幻覺もちぬ

樹陰の女今宵の月を賞でもせで生活の苦をば言ひあひてをり

月光の夜空をはしり弱まりしあたりに輝く星一つあり

月の今宵を三中井不夜城の明るさなり夕涼み人等歩むよその下

屋上に夜を一人歌ふ人ありて夏の一日のくつろぎをこゝに

陽落つれば夕闇とみにふかまりて一時は賑はし市街の雜音

ネオンの色社會の歡樂の哀れさを闇の虚空に點滅をする

道をゆくチヤルメラの音遠きて夜の靜寂は又この部屋に

遠退きしチヤルメラの音又聞ゆネオンも消えし夜更の道に

胸をうつはげしきおもひに泣く魂の狂ひてしまへと遂には思へり

都市計畫の美もわが視野にして盡くる所青々として春の畑なり

晝を告ぐるさいれんをよほど遠く聞き並木の下に疲勞を感じぬ

喫茶店に晝を茶を飲む閑人と吾を思ふ人なしとは言はれず

農家の前何か大きな白き花常に見なれし田園風景なり

議論鬪はし友は歸りし後を居て茶碗に眞水一杯に飲む

處女二人腕をくみつつ朝の舗道を體一杯に風切つて來る

さらさらと並木の夏葉鳴る下に處女二人の聲はぢくなり

窓ゆ見れば白きパラソル光りゆく黒き小さき影を落して

風切つて處女は來る健やけきものの美しさの映ゆる夏かな

腕あらはに吾前にゐる處女子の健康美に溢るる魅力は感ず

開けし小窓にひねもすを鳴る風音の騷がしきことなし日曜日をこもれば

君が面輪に吾が眼を注ぎゐたりけるその一瞬の人生はよし

ニツケギヤラリーのシヨウウインドウのグラスに姿映し往來する女性の美しき初夏

夜店より買ひ來し鉢を窓に置き朝夕は水をやるゆとりもつ

埃多き街に住みて役所より歸れば疊ふくことは日課となりぬ

常には狹しとかこち暮せど日の仕事に六疊の部屋は吾が手に廣し

一日の疲れもここに散りにきし作業場に夕日傾むきて今赫赫し

病む父にはする心はおさえがたけれどすべなきものにとらはれて暮す

病む父にはする心に耐え難く今宵の酒を飲みすごしをり

オヤケ・アカハチを語る

伊波南哲

× ×

私は、琉球の最南端八重山群島の石垣島に生れた。石垣島―と言へば人も知る低氣壓の中心地で、猛烈な颱風がひつきりなしに襲來するところである。風速五十米内外のものなど私達にとつてはそんなに珍しいものではない。

沖には黒潮が魔物のやうに流れ、渾々として際涯なき海洋に包まれ乍ら、孤島苦の悲慘と哀愁を噛みしめつゝ私は少年期を過ごした。

私の强靭な意慾と、奔放な情熱はそのときに植つけられたのであらう。

それでゐて、丘に繁茂する熱帶植物や、空を流るゝ柔かは私を限りなく感激せしめ亢奮せしめたものなのである。

私のロマンテイツクでボヘミアンな氣持といふものはその頃に芽生へたのであらう。

今から二百年前の八重山群島には、島の殆どと言つてい位に、詩を作り、歌を唄つて過ごした所謂、藝術の黄金時代があつた。

彼等は時に觸れ、折に觸れて即興の詩を作曲して口から口へ島々へ流行せしめた。

彼等にとつて、空の星や月や雲などは、遠い遙なものではなく、常に自分の親戚として、肉體の、血液の一部として極く身近かに感じてゐた。

彼等の民謡とユンタ（協作勞や雲などがふんだんに唄はれてゐるのはそのためである。

そこで、今日私たちは、これらの民謡やユンタを吟味したり再檢討することに依つて當時の社會狀勢とか、經濟機構とか、人情の機微といふものが窺へるから大變に興味深いものとなる。

二百篇に近いリズミカルな民謡の中には、琉球王の壓制に堪へ兼て諷刺的に逆說的に唄つたものが多く、從つて私たちの新らしい時代の感覺と認識といふものはそこから無限にさまぐ〵な問題を汲みとることが出來る。

× ×

私の長篇叙事詩「オヤケ・アカハチ」は恁うした雰圍氣から醱酵した。四百五十年前南海の孤島に、詩のやうな、繪のやうな、自給自足の物々交換の原始的生活を續けてゐた島民たちの上に、琉球王の搾取と壓制が加へられ、年に一度の樂しかるべき祭禮イリキヤ・アマリの祭も禁止され祭神はぶち毀はされて島民の生命が土足にかけられたとき、島の若者、「オヤケ・アカハチ」は憤然として起ち、窮乏と壓制に喘ぐ島民の解放を叫び、琉球王への上納を壟斷して反旗をひるがへした。

が、間もなく琉球王の遠征軍に敗れて、空しく孤島に潰死する。と云ふのであるが、私はこの南國の低氣壓的な情勢を代表する一つのタイプとして「オヤケ・アカハチ」を登場せしめ、それに次いで、南島の麗しい自然を配し、民謡のローカルカラーとブーツスをも採り入れて完璧なものたらしめんとした。

別の言ひかたをすると、私の「オヤケ・アカハチ」は單に「オヤケ・アカハチ」といふ人物をのみ描かふとするのが目的ではなかつた。

前にも夥し觸れてきたやうに、私の熱愛して止まぬ郷土の自然や風物等を克明に描寫景を表現してみたかつたからである。

僅かに五、六行でかたづけられた記錄を頼りに民間傳承と各種の民謡說話を母胎に、私の空想と想像がツバサをひろげ一千枚に近い長篇叙事詩「オヤケ・アカハチ」を七ケ年もかゝつて完成せしめたのである。

内容に於て幾多の不備と缺陷が指摘されるとは雖も、私が「オヤケ・アカハチ」を執筆した如上の意圖だけは充分に果し得てゐるやうに思ふ。

そこで、ハツキリと言つておきたいことは、この長篇叙事誌「オヤケ・アカハチ」が決して史實一點張りのものではなく、詩人のイリユウジヨンと、それでゐてネオ・リアリズムの精神に依つて貫かれたところの獨創であることを識つて頂きたい。

この點を明確に知悉しないために、屢々、批判と見解の上に誤謬を犯し、史實を楯に他愛もない義憤を感じてゐるもののあることは寧ろ滑稽なものである。

× ×

私は、今や多難なる日本の國に「オヤケ・アカハチ」の如き颱風のやうな情熱と黒潮のやうな意慾を持つた殉國的な、眞の意味に於ける英雄生れよ―といふことをこの詩集に高唱してゐるのだ。と思へば先づ間違ひはないであらう。

私の情熱の結晶たるこの長篇叙事詩「オヤケ・アカハチ」が、圖らずも東京發聲映畫製作所の手に依つて映畫化されたといふことは、いろく〵な意味で私にとつて大變に愉快なことである。

去年の十二月六日、藤井貢市川春代等の主演俳優外八十名の一行が、琉球迄ロケーシヨンに出發した晩、東京驛頭に彼等を見送る私の心の裡には何かしら熱いものが感じられ、急に祈りたい衝動に驅られた。

この氣持は、彼等の一行が琉球にロケーシヨン滯在中、二ケ月に餘る永い日の間續いた。

羨しい話の場合

―儲けたダンサーと雜誌―

日本での話であるが、或るダンサーがゐて相當の金をその勞働と株をやることで儲けた、早速喰ひ付いたのが一聯の婦人雜誌である。一々讀んだわけではないのだが、これは確かに興味をもつて讀まれる材料であるには違ひない。この不安な世相の中に彼女の場合に示された僥倖的成功は、世の女房どもをして大いに羨望せしめるものがあらう。

だが必要なのは、一人の場合の實話よりも、さうしたことの行はれる現在の經濟界の機構を判り易く說明することであらう。この點にまで用意を示した雜誌があつたかどうか。

單なる娛樂的よみものや、或ひは羨望空想の材料を提供することから一歩進んでより高い知性の涵養へ、われらはさうした希望を持つのである。（B・J）

ブツクレヴユウ

「新京人文記 九州中國之巻」

P・S・M

新京にその人ありと聞えて居る松浦朗氏が揭題の如き一書を著はし刊行された。これは眞紅の表紙で包まれた菊判百五十頁餘の一書であるが、近時の滿洲での新刊書中珍らしい一つに數へらるべきものであらう。

此の序にあるやうに「本著は一縣を單位にした從來の行政區劃に從ひその縣が生み國都新京に於いて活躍してゐる多方面の人々を網羅し描寫したもの」である。大分、福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿兒島、宮崎、山口、廣島、岡山、島根、鳥取の諸縣に亘り、著者の調査のたんねんさと、達筆の成果がこの本の中に實に多數の人物たちをいきいきと再現してゐる事を讀者は知り得る。

社會も結局は生きてゐる人間によつてつくられるのであり、彼らがそれぞれに歷史を背負つてゐるのだから、人文記の價値も大いにあるわけである。この一書は人々について理解をひろめることに大いに寄與し、大きな親和をつくり出す働きを持つものであいま新京を離れてゐる人々も數多く、これらの人々については本書は貴重な思ひ出を呼ぶものであり、讀者をして新しい感懷あらしめるものである、あつさりと讀み過さるべきでなく、長く保存して置くべき本である。（新京梅ケ枝町一ノ一四、著者發行）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△正金週報（六月十八日號）スダンの貿易と財政、米國に於ける外國資本流入商等揭載（橫濱正金銀行調査課）

△精軍（六月七日號）行政機構改革中之軍事意義實東紹介その他ニユース、研究等滿文で揭載（滿洲國軍政部軍事調查部）

△綠十字（第二十五號）遠藤仲士の「冬の北滿旅行」森脇博士の「諸外國結核事業瞥見」等を揭載してゐる（大連市外小平島保養院内綠十字會、二錢）

貧血は危險信號

種々の病氣に伴ふ貧血の原因療法

病氣が長びき、衰弱が加はりますと、必ず貧血を起し、顔色が蒼白く、血の氣がなくなつて來ます。身體中に養分を運び、病原菌を撲滅するのも、みな血液の働きですから、その血液が少くなるのは、それだけ病氣から恢復する力が衰へた譯で、正に病人にとつての危險信號です。

若素（わかもと）は、昔から造血に必須の成分とされる鐵をはじめ、近頃の研究によつて必要性を認められた微量の銅、ビタミンE、それからヌクレイン、燐酸化合物など、數々の造血成分を含むのみならず、貧血を起す原因となる種々の胃腸病、結核病、産後の衰弱、乳幼児の虚弱體質、慢性病衰弱等に、直接の効果をも兼ね備へてゐる綜合的な治療劑であります。

地下の大暗渠？

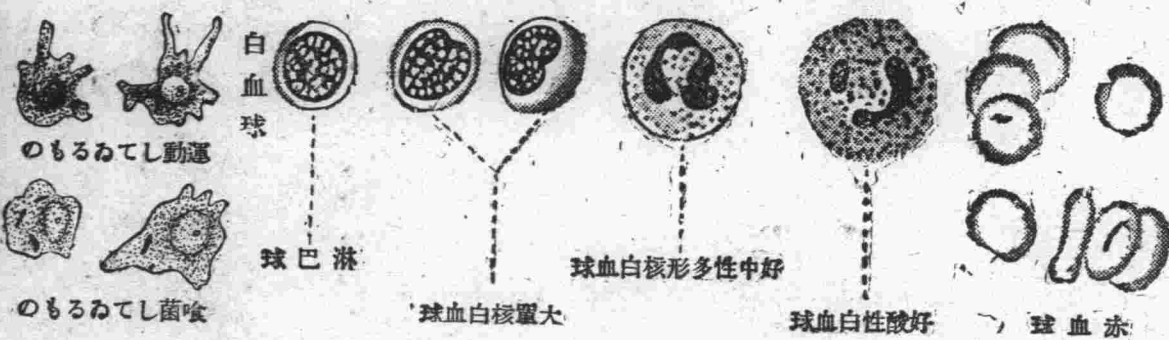
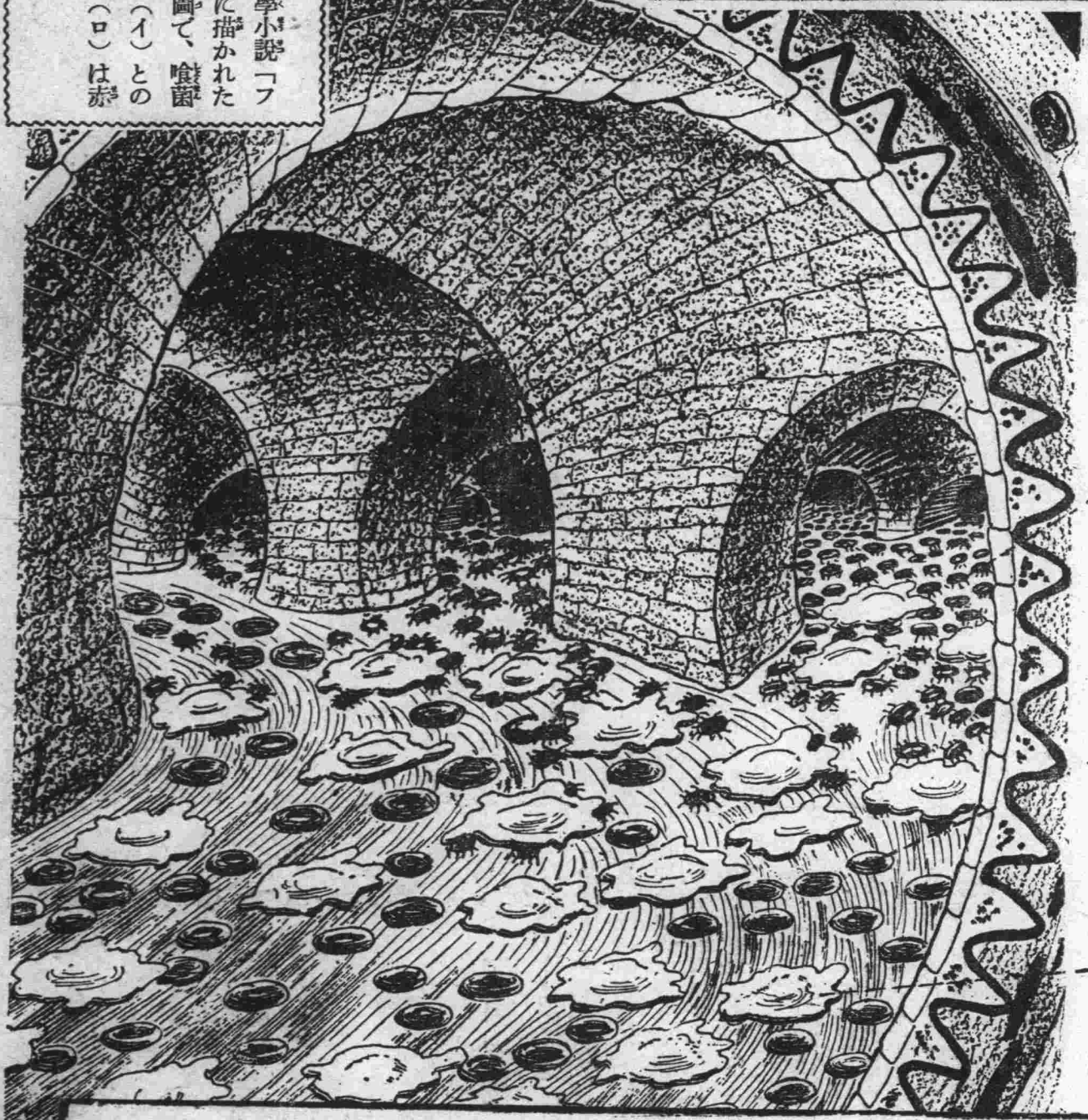
いや、實は米國の科學小說「ファゴサイト」の挿畫に描かれた人間血管内部の廓大圖で、喰菌白血球（ハ）と黴菌（イ）との鬪ひを現はしたもの（ロ）は赤血球

イ

ロ

ハ

血液を構成する赤血球と白血球の諸種の型を顯微鏡で覗いた擴大圖

赤血球　好酸性白血球　好中性多形核白血球　大單核白血球　淋巴球　白血球　運動してゐるもの　喰菌してゐるもの

胃腸病に伴ふ貧血

慢性胃腸病――殊に胃腸カタル、消化不良、胃弱等の爲に食物の消化、吸收が久く障られ榮養不良に陷つた場合には貧血します。

かゝる場合には、胃腸の機能を活潑にし、衰へた消化、吸收の作用を旺盛にする療法をすれば貧血はおのづから恢復することが出來ます。――若素（わかもと）は

この目的に最も適つた藥劑

て、豐富なビタミンBを始め各種の酵素その他の協力により、胃腸の衰弱を恢復し、食物の消化吸收を旺んにして、食物中に含まれてゐる血を造るに必要な榮養素をよく利用させ、更に若素（わかもと）の中にも造血作用のある鐵やビタミンE等が含まれてゐるので、之を服むと恰度、胃腸藥と造血劑を併せ用ひると等しい効果があります。

結核に伴ふ貧血

結核病者は、胃腸が衰弱して全身の榮養が衰へてゐる爲と、更に結核菌毒素の害によつて血球が破壞されて貧血を來します。

前述の樣に若素（わかもと）は胃腸の衰弱を恢復し、血を增し血を造る効果をも併有してをりますが、結核の治療上に更に喜ばしいことは、白血球の喰菌作用を增進する効果のあることであります。

白血球が結核菌を喰燼す

働きをすることは既に知られてをり、その爲に、白血球を增加してその働きを旺盛にすることは結核の治療上に甚だ効果の多いことは申すまでもありません。ところが若素（わかもと）が白血球を增加することは京都帝國大學の實驗もあつて、この點は若素（わかもと）が胃腸の機能を活潑にする作用と相俟つて食慾を增進し、熱を下げて、衰弱を恢復させる主なる原因をなすものであります。

産婦と虚弱兒の貧血

お産をすると二五〇瓦から三〇〇瓦位の血を失ひ、また分娩の爲の疲勞や赤ちゃんへの授乳の爲に産婦は衰弱して貧血して來ます。

そこで産婦が若素（わかもと）を服みますとビタミンA、B、カルシウム、鐵、アミノ酸など産後の衰弱恢復と、榮養に富んだ乳汁を充分に分泌さす榮養素を補給します。從つて産後の衰弱と貧血が早く恢復し、赤ちゃんも丈夫に發育します。次に、俗に

癇が強い虫氣が多い

といはれる瘦せて筋肉の發達の惡い神經性素質の子供も貧血がちですが、これにも若素（わかもと）が大變によく、身體の抵抗力を强めて、食慾を增進し、とりわけ食物の好き嫌ひが矯正されることは何處の家庭でも喜ばれます。

更に若素（わかもと）には弱い子供の發育促進素ともいふべき大切な榮養素であるリヂン、ヒスチヂン等も含まれてゐて、發育を早め、肉づきをよくして體力を强める點でも非常にすぐれてゐます。

景品付大賣出し中！

榮養を增進する上にも、いろ〳〵な病氣を治す上からも最も大切なビタミンBが若素（わかもと）に倍加されました。その爲に若素（わかもと）のキ、メは從來に增して確實に併も早くなつたと云はれてゐます。このビタミンB倍加記念の爲に只今、滿洲各地の藥店では若素（わかもと）の景品付大賣出し中です。どなたもこの際お買求めになつて幸運をお摑み下さい。――景品は

一等 三十圓（商品券） 外、空くじなし

若素（わかもと）をお買求めの際はその藥店から「景品抽籤券」と「若素手帳」を必ず御請求下さい。景品の引換方法や當籤發表等の詳細はこの「景品抽籤券」に書いてあります。

"夫歸る"悲劇

妻子捨て、十六年 生きて歸つた夫

巨萬の富を積んで米國歸り 再婚の妻に復緣迫る

夫は十六年前米國に出稼ぎに行つたまゝ全く生死不明となり、四つを頭に幼兒三人を殘された妻女はその間女の細腕一つで惡戰苦鬪を重ねてこの愛兒を育て上げ立派に成人させ、夫は遂に米國に客死したものと諦め最近再婚、內緣の夫を迎へ子供の成人を樂しむ身となつた、しかるに最近突如生死不明の夫が巨萬の富を攜へて歸鄕再婚を迫り、愛兒を引取るべく金に任せて暗躍妻女は義理ある夫の手前歸るに歸れずさりとて手鹽をかけた愛兒を手離すに忍びず義理と人情の板ばさみに惱むといふ「弱き者よ汝の名は女なり」そのまゝの悲しき人妻物語り

悲しみか喜びか

逢ひたがる愛娘と現夫の間に 母、板挾みの苦惱

この話題の主人公は福岡縣築上郡椎田町出身特別市大經路二四新京市立病院庶務科勤務吉田岩藏氏妻女芳子さん（三六）で、話は今から十六年の昔に遡るが、芳子さんが廿一歳の時最初の夫君福岡縣京都郡仲津村出身則松道生氏は長女國子さん（當時四歳）靜子さん（當時三歳）昇さん（當時一歳）の三人の愛兒を芳子さんに托したまゝ出稼ぎに行くとて渡米、そのまゝ一回の便りも一錢の送金も無く芳子さんは三人の幼兒を抱へて俄か後家同樣の身となり、全く路頭に迷ふ身となつたが、母性愛に燃えた芳子さんは只管夫君の歸りを待ちつつ女の細腕一つでその後十數年間母性愛のため婦道のため文字通り血の出るやうな惡戰苦鬪を重ねて、愛兒を育て上げ、中等教育まで修めさせ、長女國子さんは昨年福岡縣立椎田實業高女を卒業した、この間十數年夫君則松氏は依然生死不明のため芳子さんは遂に客死したものとあきらめ一昨年近親の吉田氏と再婚、新京に來り長女國子さんを三中井百貨店に勤めさせ吉、田氏の愛の中にひたすら三兒の成人を樂しむ身となつた、ところが最近死んだと諦めてゐた則松氏は突然十六年目で巨萬の富を土產に錦を飾つて歸鄕、この程國子さん宛手紙を寄せ芳子さんに再緣をせまり、三兒を引取らうと申出て來た、芳子さんは如何に夫とはいへ十六年も一回の便りも寄越さず、扶養の義務も怠つてゐたくせに再緣をせまるのみならず惡戰苦鬪して育てあげた愛兒をも奪はうとする則松氏の申出に「險の夫歸る」に且つは喜び且つは悲しむ愛兒を前に處置に窮し淚ながらに新京署保安係に事情を述べ、よきとりはからひ方を相談におよんだものである（寫眞は芳子さんと長女國子さん）

"恩義ある夫を捨て、歸へれません"

勝手過ぎる……と芳子さん談

話題の主人公芳子さんを自宅に訪れると

全く困つたことでございます、十六年間只管主人の歸りを待ち詫びつゝ、ただ主人に「貴方の御留守中にもこんなに立派に育て上げました」と言へる喜びのために一心不亂に子供の養育のみを考へて來た私の苦心は全く申上げるのも愚でございますが、並大抵の業ではありませんでした、則松は「腕づくでも取つて見せる」と言つて來てをりますが、渡米したまゝ一回の音信も一回の送金も寄せなかつた癖に欲しいものだけは取りたがるなんてあんまりではないでせうか、現在の主人吉田には一方ならぬ恩誼があり到底則松の許へ歸るわけには參りません、子供は手離すのは耐へ難いことですが私の妻としての務、母としての務はもう終つたのですから向ふがかつて欲しいと言ふなら返へしてもよろしいと思つてゐます

子供は夢にのみ見てゐたお父さんがはからずも歸つて來たのですから嬉しくて堪まらないのでせうが私の手前をはばかり「歸りたくない」と言つてをり、長男の昇などは「お父さん」と呼ぶ氣にもなれない、と言つてをります、でも長女の國子は年長だけに父の氣持も解ると見え二一日顏だけ見るために二十七日の「ひかり」で福岡へ歸ることになつてをります

と淚ながらに語つてゐた、なほ新京署保安係では離婚申請をすれば最初の夫と離婚することは出來ますが、子供は渡さぬわけには行かないでせう

と語つてゐた

"二十數名の共產匪が山から突如狙擊"

金泉溝採金場匪襲事件 小須田理事談

滿洲採金會社ではさる十八日早曉渾春縣金泉溝採金現場の匪襲事件の急報に接し同夜善後處置のため小須田理事、岡野採鑛課長、小野警備主任を現場に急派したが一行は二十五日午前九時四十二分着列車で一まづ歸京した、小須田理事は匪襲當時の模樣を左の如く語つた

遭難者で生殘つたものからの報告によると十八日午前七時ごろ金泉溝から三里程隔つた太平溝採金現場に仕事に向つた一行二十一名が丁度二里程行つた時突如二十數名の匪賊が左側の山から五メートル程の鼻さきに現はれて發砲して應戰したが及ばず近藤義雄、白濱文市、森谷保、千藤信一の四氏を始め半島人一名、滿洲人九名合計十四名の戰死者及び三名の負傷者を出し、叢に逃げ込んだ滿洲人四名が無事で助つたのです、匪賊は二十才位から二十七、八才の殆ど朝鮮人からなる反滿抗日の共產匪であつたさうで、二十七才位の匪首は幸ひに射殺し、一名に傷を負せた模樣である急報に接した金泉溝の事務所からは宮原採鑛主任以下應援隊が急行し駐屯部隊の援助をうけて討代を敢行してゐる

酷暑をつく氣溫

きのふ卅三度（六月最高記錄）

雨明けとゝもに國都を襲つた猛暑は二十五日遂に三十三度を示し、十八日の卅二・八度を〇・二度拔いて六月に入つての最高記錄だ、木々の綠もいよ〳〵濃く、白雲のたゆたひも眞夏の閃光を地上に傳へて、溶け上る路上に野犬の氣ぜはしい臭使ひが赤い舌をだらりと垂れて、一陣の熱氣とともに國都の屋根の下は既にうだるやうな暑さだ、何はともあれ六月に入つての最高氣溫二十度四に比べ二・六度も高い昨年の六月中旬の平均氣溫二十度四に比べ二・六度も高ひ日本海に七百六十ミリの高氣壓があり、滿洲里に七百四十八ミリ、黑河方面に七百五十ミリと言ふ氣壓の配置に南寄りの風でこの酷暑だと觀測所では語つた

滿洲國學童の"新京一"を決定

きのふ市公署で表彰式

身體、學業、操行三拍子揃つて滿洲國初等學校第一の優良學童を決定する首都警察廳、特別市公署文教部合同主催の最後的審査會は二十五日午後一時から市立醫院小兒科室で行はれた

副審査委員長山口院長、委員飯尾小兒科醫長、首都警察廳衞生科磯邊技佐、市公署張衞生科長の立會ひで最初の學校側推薦兒童百名の中から粒選りされた男女十二名（各六名）に就いて身體の均齊疾病の有無等レントゲンによつて嚴重審査された結果左の如く男女各三等までを最優良兒として採用殘り六名を優良兒と決定引續き午後三時から市公署市長室に於てこれら優良學童に對する表彰式が行はれた

前記委員の外委員長植田市長事務取扱、同金警察總監首都警察廳郭衞生科長、市公署董行政科長、呂教育科長等列席

呂科長の開會の辭に次いで植田市長事務取扱の挨拶、山口院長の講評あつて委員長植田氏の手から輝く表彰狀並びに文教部大臣寄贈の賞品（最優良兒置時計各一個、優良兒萬年筆一本宛）を授與、金總監の訓示、呂教育科長の閉會の辭をもつて有意義に終了したなほ入選者には文教部大臣の賞品の外滿洲教育兒協會よりの「メタル」の贈呈ある豫定

△最優良兒（男子）一等楊信忠（十五才）私立暘鐘小學校、二等祝永富（十七才）同、三等臧宇（十三才）市立大經路小學校

△同（女子）一等李桂芝（十五才）市立長通路小學校、二等劉倬（十四才）同大經路小學校、三等韓秀芝（十五才）同自强小學校

△優良兒童（男子）滕樹林（十五歲）西四道街小學校、李東升（十五歲）東盛路小學校、王學忠（十七歲）文廟小學校

△同（女子）賈桂珍（十六歲）龍王廟小學校、采風文（十四歲）孟家橋小學校、韓淑範（十四歲）大經路小學校

第一回審査以來主としてその衝に當つた審査委員市立醫院飯尾小兒科醫長は審査評に就き次の如く語つた

總體的に見てレントゲン寫眞によると男よりも女子の方が好かつたと思はれる、大體に滿洲國の兒童は骨格は發達してゐるが胸廓が狹く筋肉が薄弱で內地人と比較して皮膚の色が遙かに惡い榮養方面は在滿日人小學兒童に比べると比較的色好のやうに思はれる今回は學業、操行と言つた方面も加味されたが嚴重な體格檢査となると走力とか跳躍力とか言つた方面の檢査も必要で來年度からは是非とも取り入れたいものだ（寫眞は表彰式）

"母の日"賑はふ

きのふ日滿双方で映畫、講演會

協和會首都本部、特別市公署滿鐵新京支社共同主催"母の日"の行事は二十五日午後八時半から西廣場滿鐵社員俱樂部で開催、高山社會主事の開會の挨拶についで滿鐵新京支社長山口十助氏"母を語る"の題にて有益な講演をなし終つて映畫チャップリンの海底旅行、愛兒のために、猛獸生捕ジャングル王、餘の小守唄等を上映して閉會した、なほ同時に大經路小學校では主として滿洲國人のために映畫と講演會を開き特別市董行政處長"想起母"の題で講演をなし映畫農業の滿洲、樂土新滿洲、協和會事報等を上映兩會場とも聽衆場にあふれる盛況であつた（寫眞は西廣場俱樂部に於ける母の日、圓內は山口支社長の講演）

故糟谷氏の遺德偲び 記念碑を建設

有志の間で寄附募集

關東軍司令部囑託としてまた電業會社の創設者として滿洲電氣事業界に偉大な巧績を殘し去る三月逝去した故糟谷陽二氏の遺德を顯彰すべく關係者間に氏の終焉の地大連電氣遊園地をトし記念碑建設の議が持ち上り關係者並びに廣く一般からこれが建設基金を募集することゝなつた發起人は山田、入江電業正副社長、雨宮技監、青柳元帝大教授、伊藤關東遞信官署遞信局長、井上電々總務部長等日滿電氣關係者七十餘名で

設々される記念碑は京都岩淸水のエヂソン翁の記念碑になぞらへ、特に氏の故鄕から取寄せた花崗石をもつて礎かれる九・八平方米鐵筋コンクリート造りの基礎の上に高さ一・六米、橫一・五米、縱一・六一米の黑色御影石の碑石を設けその中に直徑二尺の白色ブロンズ製の氏の胸像を浮彫りにしやうと言ふもので製作者は彫刻界の權威三部會々員日名子實三氏が當ることになつてゐる

工事竣工は大體氏の一周忌に相當する來年三月頃の豫定である、寄附金額は一口壹圓以上とし締切日は七月末日まで送附先きは滿洲電氣協會新京辦事處內または大連市大山通遞信局內滿洲電氣協會內糟谷陽二氏記念碑建設會（振替大連二・一五六番）である

なほ同氏の略歷は明治七年山口縣萩氏に生れ同三十二年東大工科大學電氣工學科卒業、同年米國に遊學、同四十年滿鐵に入り初代電氣所長に就任、四十一年歐米電氣事業を視察して大正二年支那電氣事業の建設に當り、富され電氣會社技術部長、山口縣電氣局長、電氣協會中國支部長等を歷任して昭和七年關東軍囑託、滿洲電氣協會顧問、同九年電業顧問等を兼任本年三月二十九日逝去したものである【寫眞は故糟谷陽二氏】

日本橋町內會

日本橋町內會では二十五日午後八時から記念公會堂にて町內會を開催かねて議案となつてゐる

一、協和會分會組織に變更の件

一、防空演習に關する通絡打合せの件

一、夏季に於ける衞生組合の事業計畫に關する件

に就いて種々打合せを行つた

高田鐘一君 とんだ大迷惑

十七日本紙夕刊既報タイヤ泥棒として新京署に捕へられた高田鐘一氏は吉林領警署に於て取調べを受けてゐたが次の事情が判明、龜谷のためとんだ迷惑を受けたことが判明した

高田鐘一氏は吉林神谷組龜谷比沙志に六十圓のタイヤを買却してゐたが龜谷が代金を拂はず四回も吉林新京間を往復いよ〳〵金を拂はぬので十四日吉林大馬路名古屋ホテル隣の路上に置かれてあつた龜谷組自動車のタイヤを外してそのまま新京にやつて來たものであるこれを窃盜の屆出を致したもので龜谷は大目玉を頂戴した

協和會首都本部 研究部例會

協和會首都本部では二十五日午後四時半から研究部例會を開催、さきに小委員會で起草した研究部運用に關する案を審議し大體その骨子採用に決定、次に各分會當面の工作目標選定につき種々意見を交換して六時半散會した

增田帝大教授

外務省對支文化事業部派遣員東京帝國大學教授增田胤次氏は暑中休暇を利用して北、中支の夏季醫務視察旅行の途中新京に滯在中であつたが二十五日午後二時十分發あじあで赴奉したが驛頭で語る

滿洲には始めて來た、暑中休暇を利用して對支文化事業部で經營してゐる青島、濟南その他各都市の同仁醫院の視察、連絡をかねて北支、中支の夏季における醫務視察にゆく途中こちらに寄つただけである、八月末に內地へかへる豫定である

なほ同氏は天津、北京を經て青島、濟南、上海各地を視察の豫定である

コロムビア大學教授モ氏來京

來る八月東京で開かれる世界教育會議に會長として出席するアメリカコロンビア大學教授ポールモンロー氏夫妻令孃の一行は滿鐵赤木囑託の案內で廿六日午前八時十分着列車でヤマトホテルに投宿、滯京中は白菊小學校、新京中學校錦丘高等女學校を參觀する豫定である

村井第一外語學校長けふ來京

滿鐵から招聘されて來滿した第一外語學校長村井知至氏は日程を變更して二十六日午後十時着ひかりで來京、親戚にあたる常盤町二丁目二番地高橋恭二氏方へ宿る豫定である

松本幸四郎丈

二日間に亘る皇軍慰問、公演を盛會裡に二十四日千秋樂を遂げた松本幸四郎一座は二十五日午前九時二十分發列車でハルビンに向ひ出發した

女流浪曲の二星 挨拶に來社

二十五六日の兩夜公會堂で開催する女流浪曲の巴うの子、京山華子代らは二十五日午後大夫元に伴はれ開演挨拶に來社した

新京中學校の矢澤校長が歐米視察に旅立つた後、赤塚商業學校長がまた病に倒れて病氣缺勤續きで今日の新京における男子中等學校教育界では羽田青年學校長の一人舞臺となつて一抹の淋しさを覺ゆる▼東に商業、西に中學それ〴〵學校長代理を仰せつかつた原島、南部兩教頭の健鬪を願む▼原島先生の述懷「校長ていふ職は授業の片手で出來るものぢやない矢張り斷ふしてこゝに頑張つて職員、生徒の顏をじつと見てゐると次々と仕事が浮んで來るよ」

悲戀 髑髏組（百三十二）

（上演 映畫化）林杢兵衛　金子士郎畫

油地獄（五）

「ね、小父ちゃん、ある？」

「……あるよ」

「あたいのお父ちゃんも、お母ちゃんも、それから辯ツちゃんも、みんな泥棒に殺されちゃつたのよ。でも、あたい一人は、奥に寢てゐたから助かつたの」

「…………」

「小父ちゃん、あたい、今に大きくなつたら、お父ちゃんや、お母ちゃんの仇敵を討つてやるのよ、小父ちゃんも手傳つてね」

「……」

「えゝ、小父ちゃん、どうして默つてるの？　お頭が痛い？」

刑部は、兩手で頭を抱へたまゝ、深く首垂れてゐる。

「ね、小父ちゃん、お頭が痛いの？」

「うゝん、痛かないよ。あーあ、こんない子のお父ちゃんや、お母ちゃんを殺すなんて、どう云ふ憎らしい泥棒だらう、蛇度、小父ちゃんが加勢して、仇敵をとつてやるからね」

「え、有難う、小父ちゃんだつてさう思ふでせう、あたい本當に口惜しいのよ」

まだ、やつと八つになつたばかりの少女お咲だが、おぼつかなくあやつる舌の根、その一言一句が、刑部の胸に寸々とこたへて痛かつた。

「咲ちゃんは、此の小父ちゃんの子になりたいかい？」

「えゝ、してくれる小父ちゃん」

「うん、してあげてもいゝが、今から直ぐは駄目だよ、今困るお家へ一度歸つてからでなきやア—」

「厭や、厭や、厭やだ小父ちゃん、今のお家へ歸ると叱られるんだもの」

今にも泣きたいやうな顔になつて、激しくかぶりを振るお咲の、そのいぢらしい姿を見ては、また良心に一としきり責め苛まれる刑部である。

（濟まない許してくれ）

心で謝罪しながら、目頭を熱くして、また膝へ抱きあげた。

「いよ〳〵、ぢやア今から小父ちゃんちの子になるんだ。お家のことは心配しないで、さ、寢んねをおし」

許されて、さも嬉しさうに、濡れた頬を、刑部の胸に押し當てたお咲。

「小父ちゃんちの子になれて、あたい嬉しいのよ小父ちゃん」

と、云ひ〳〵、刑部が、靜かに背を撫でてやると、いつの間にやら、可愛い寢息を立てだした。

仇敵とも知らないで、慈母の懐にでも抱かれた心地か、無心に眠るその顔を、つくづく見入つて刑部が

「佛心だ！」と、叫んだ。—

（此のお咲を、自分の手で慈しみ育てゝやれば、それが過去の罪障のせめてもの償ひにならう）

さう思つて刑部は自らを慰めると、鬱苦しく凝結した胸も幾分は和らいで、心の苦痛も薄らいで來る。

お咲を兩手に抱いて、刑部はやをら立上つた。

奥の間で、安らかに眠らせやうとする慈愛の心から—。

と、その時。

店先へ、ヌーツと物も云はずに這入つて來た男がある。往來の人目を憚るやうに暖簾の蔭へ身を寄せるその挙動。

「刑部殿、暫く……」

ハツ！として振り返れば、それは意外にも上總瓶十郎。

「おゝこれは……」

驚く刑部にかまはず、瓶十郎は默つて奥へ通つて行く。—